



# **QCon Pro G2**

USB-MIDI Controller Station

モーター式フェーダー内蔵、音楽制作用  
MIDI/オーディオコントロールサーフェス



User manual





電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになつたあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがつた使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

#### 安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

#### 故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなつたり、破損しているのにお気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理をご依頼ください。

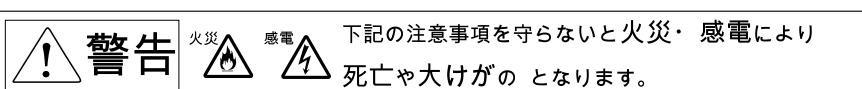
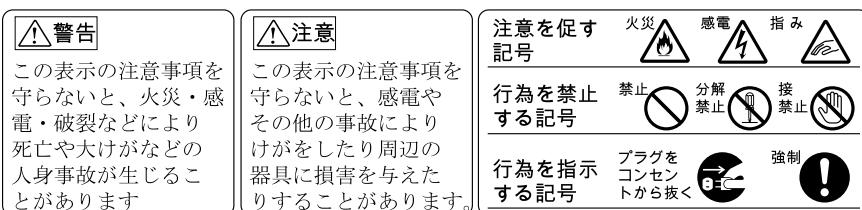
#### 万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理を依頼する



#### 警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



#### 分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

#### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなつていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入つたときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

# 内容

はじめに	4
付属品をご確認ください	4
お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください	5
機能	6
上面パネルレイアウト	7
サイドパネルのレイアウト	12
下部パネルのレイアウト	13
使用法 (QconEX G2 に接続 (1 ~ 3 ユニット) )	14
QconPro G2 コントローラの接続	14
Cubase	17
Bitwig	19
Logic Pro	20
Pro Tools	22
Studio One	24
使用法 (スタンドアロンデバイス)	27
QconPro G2 コントローラの接続	27
Cubase	28
Nuendo	30
Logic Pro	31
Samplitude	32
Bitwig	34
Reason	35
Reaper	36
Studio One	37
Ableton Live	38
Pro Tools	39
Audition	40
Sonar	41
Digital Performer	43
FL-Studio	44
www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします	45
Windows に iMap™ をインストールする	46
ファームウェアのアップグレード	48
デフォルト工場設定に戻す	51
製品仕様	52
修理について	53

# はじめに

ICON QconPro G2 シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、QconPro G2 シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

次のリンクのサイトから製品を登録してください：[www.iconproaudio.com/registration](http://www.iconproaudio.com/registration):

次の手順に従ってください。まず、デバイスのシリアル番号と個人情報などを記入します。[www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com) にてオンラインで製品をご登録いただくと、サービスやアフターセールスサポートを弊社のヘルプセンターからお受けになることができます。また、個人製品ページでお客様のアカウントに登録済み製品が表示されるので、そこでお使いのデバイスのファームウェア / ドライバのアップグレード、ソフトウェアバンドル、ユーザーマニュアルのダウンロードなど行うことができます。

他の電子製品と同様、本製品につきましてもご購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万一修理のため本製品を弊社に返送していただく場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

## 付属品をご確認ください

- QconPro G2 USB MIDI コントローラー x 1 個
- Quick Start Guide x 1
- ドライバー x 1
- USB2.0 ケーブル x 1
- 電源アダプター x 1pc

# お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください

## 1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください

<http://iconproaudio.com/registration> に進むか、下の QR コードをスキャンします。

画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。  
「Submit」をクリックします。



形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

## 2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

既存ユーザーの場合：ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。

新規ユーザーの場合：「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

## 3. 役に立つ資料をダウンロードする

このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

# 機能



- モーター式タッチセンシティブフェーダー 8 チャンネル
- 12 セグメント LED チャンネル・レベル・メーター
- モーター式タッチセンシティブマスター・フェーダー 1 チャンネル
- デュアル機能エンコーダーつまみ(入力して回す)8 個
- 回転方向表示用の、エンコーダー周囲の 11 セグメント LED
- 各チャンネルのチャンネル名やコントロール値を表示する背景照明式大型 LCD
- SMPTE または BBT フォーマットで、プロジェクトの時間ロケーションを表示する 10 セグメント LED ディスプレイ。
- ユーザー定義モード用の 81 個の割り当て可能なボタン
- 高速検索およびコントロール用ジョグホイール・シャトル
- 録音、ソロ、ミュート、セレクター、モニターを含む、各チャンネル用照明式ボタン
- 再生、停止、録音、巻戻し、早送り、ループを含む、照明式トランスポートボタン 6 個
- 4 個の方向キーのある照明式ズームキー
- MackieControl と HUI ユニバーサルエミュレーション
- iMap - セルフ MIDI マッピングソフトウェアが、ユーザー定義モード用に提供されます (MIDI 学習)
- Qcon Ex を 3 台使用することにより、32 チャンネルまでのコントロール・パネルに拡張可能。
- ペダル接続用のユーザー A およびユーザー B 用 1/4" TRS コネクター
- Windows XP、Vista (32 ビット)、Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)、Mac OS X (IntelMac) クラス・コンプライアント
- 高速 USB 2.0 対応
- USB 接続と iMap ソフトウェアで簡単にファームウェア・アップグレードが可能。
- Different DAW overlay are included - Cubase/Nuendo, LogicPro, Digital Performer, FL Studio、Samplitude、Reaper、Studio One、Bitwig、Reasons、Pro Tools、Sonar、Audition、Ableton Live、User define など、各種 DAW PVC オーバーレイが付属しています。
- Robust aluminum and metal casing with Kensington lock port

# 上面パネルレイアウト



**注意：**DAW によって機能がわずかに異なることがあります。各機能については DAW の取扱説明書をご覧ください。ご使用の DAW に合わせて添付のラベルテンプレートを重ね合わせてください。以下の説明は、Apple Logic™ の動作機能に基づいています。

## 1. LCD 背景照明ディスプレイ

DAW のトラックの音量コントロールには、普通、8 個の 100mm モーター式フェーダーを使用します。DAW によっては、「フリップ」ボタンでフェーダーの機能を切り替えて、別の設定に変更することができます。このフェーダーはタッチセンシティブですので、手を触れた瞬間に自動設定に割り込むことができます。また、フェーダーはモーター駆動式なので、DAW アプリケーションで選択したチャンネルの現在のレベルに応じて、自動的に移動します。プロジェクトの自動録音設定が、フェーダー位置に反映されます。フェーダーでパラメータを調整すると、そのすぐ上にある LCD ディスプレイに表示されます。

## 2. チャンネルフェーダー

DAW のトラックの音量コントロールには、普通、8 個の 100mm モーター式フェーダーを使用します。DAW によっては、「フリップ」ボタンでフェーダーの機能を切り替えて、別の設定に変更することができます。このフェーダーはタッチセンシティブですので、手を触れた瞬間に自動設定に割り込むことができます。また、フェーダーはモーター駆動式なので、DAW アプリケーションで選択したチャンネルの現在のレベルに応じて、自動的に移動します。プロジェクトの自動録音設定が、フェーダー位置に反映されます。フェーダーでパラメータを調整すると、そのすぐ上にある LCD ディスプレイに表示されます。

### 3. マスターフェーダー

このモーター式 100mm フェーダーも、他の 8 個のフェーダーと同様に動作します。これは、お使いの DAW ソフトウェアのマスター・チャンネル・フェーダーをコントロールします。このフェーダーでパラメータを調整すると、そのすぐ上にある LCD ディスプレイに表示されます。

### 4. チャネル レベル メーターリング

12 個の LED が関連チャネルのレベルを表示します。

### 5. デュアル機能エンコーダー

デュアル機能エンコーダーは、押しボタンおよびロータリーコントロールとして作動します。エンコーダーを押すと、動作モードを変更したり、チャネルリストリップ上のディスプレイの表示内容を変更することができます。エンコーダーを回すと、そこに割り当てられている機能に応じて、チャネル間のパンニングや送信レベルやプラグインパラメータが調整できます。

### 6. エンコーダー LED

エンコーダーの周囲にある 11 個の LED が点灯して相対的な回転位置が表示されるので、コンピュータの画面を見る必要がありません。

### 7. 時間ディスプレイ

このディスプレイには、SMPTE または BBT フォーマットで、プロジェクトの時間ロケーションが表示されます。

### 8. コントロールボタン

#### 8a) 録音チャンネルコントロールボタンセクション

**REC (録音) ボタン** - 対応するチャンネルの録音状態をオンオフします。チャンネルが録音状態になると、スイッチが赤く点灯します。

**Solo (ソロ) ボタン** - 対応するチャンネルのソロ状態をオンオフします。チャンネルのソロ状態がオンになると、スイッチが緑色に点灯し、それ以外のチャンネルがミュートされます。別のチャンネルの SOLO ボタンを押すと、それらのチャンネルも同時にオンになります。

**Mute (ミュート) ボタン** - 対応するチャンネルのミュート状態をオンオフします。チャンネルがミュート状態になると、スイッチが青く点灯します。青く点灯したチャンネルがミュートされます。

**SEL (選択) ボタン** - SEL ボタンを押すと DAW ソフトウェアの対応するチャンネルが起動し、特定の機能を実行することができます（例：割り当て可能なエンコーダーで EQ を調整する場合、SEL スイッチを使って、調整したいチャンネルを選択することができます）。チャンネルを選択すると、対応する SEL スイッチの赤い LED が点灯します。

## 8b) モーター式フェーダーコントロールボタンセクション

**LOCK (ロック) ボタン** - モーター式フェーダーがすべてロックされます。

**FLIP (フリップ) ボタン** - FLIP ボタンを押すと、モーター式フェーダーとロータリーエンコーダー式つまみのパラメータ設定が入れ替わります。

**UP (アップ) ボタン** - 全部のフェーダーが、1 チャンネル分、上にシフトします (マスター・チャンネルを除く)。

**DOWN (ダウン) ボタン** - 全部のフェーダーが、1 チャンネル分、下にシフトします (マスター・チャンネルを除く)。

**BANK UP (バンクアップ) ボタン** - 全部のフェーダーが、8 チャンネル分、上にシフトします (マスター・チャンネルを除く)。

**BANK DOWN (バンクダウン) ボタン** - 全部のフェーダーが、8 チャンネル分、下にシフトします (マスター・チャンネルを除く)。

## 8c) ズームコントロールボタンセクション

**ZOOM (ズーム) ボタン** - 通常、ZOOM ボタンは、下で説明する矢印ボタンと一緒に、DAW アプリケーションウインドウの中を拡大または縮小するために使用します。

**UP (アップ) ボタン** - UP ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (上方向への移動) に使用します。

**DOWN (ダウン) ボタン** - DOWN ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (下方向への移動) に使用します。

**LEFT (左) ボタン** - LEFT ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (左方向への移動) に使用します。

**RIGHT (右) ボタン** - RIGHT ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (右方向への移動) に使用します。

## 8d) ジョグホイールセクション

**ジョグホイール** - ジョグホイールは、シャトルやスクラブ機能など、DAW アプリケーション固有の目的に使用されます。

**スクラブボタン** - スクラブボタンは、ジョグホイールと一緒に使用されます。これを使うと、編集やオーディションなどの際に、選択されているオーディオトラックを「スクラブ再生」することができます。

## 8e) トランスポートコントロールボタンセクション

**PLAY (再生) ボタン** - DAW の再生機能を起動します。

**STOP (停止) ボタン** - DAW の停止機能を起動します。

**REC (録音) ボタン** - DAW の録音機能を起動します。

**REWIND (巻戻し) ボタン** - DAW の巻戻し機能を起動します

**FAST FORWARD (早送り) ボタン** - DAW の早送り機能を起動します。

**LOOP (ループ) ボタン** - DAW のループ機能を起動します。

**マーカー・ボタン** - 次の各マーカー・モードを切り替えます。

**微調整** - 微調整モードを切り替えます。

**クリック** - メトロノームのクリックを録音または再生します。

**ドロップ** - 「ドロップ」を切り替えます。

**交換** - 「交換」を切り替えます。

**ソロ** - 選択されたトラックのトラック・ソロを切り替えます

## 8f) DAW Selector section

QconPro G2 には、Cubase™、Samplitude™、Abelton Live™、Logic Pro™ など、各種 DAW の Mackie コントロールプロトコル & HUI が統合されています。適切な DAW および Mackie コントロールプロトコル (HUI) を選択すると、QconPro G2 に主な機能が自動的にマッピングされ、DAW とシームレスに動作させることができます。

**<< ボタン** - この矢印ボタンは、DAW リストのスクロールに使用されます。LCD には DAW の名称が表示されます。

**DAW ボタン** - これを押すと、DAW 選択モードになります。

QconPro G2 DAW モードを変更するには、電源スイッチを一旦オフにしてからオンにして、DAW 選択モードにします。「<<」と「>>」ボタンで、リストから希望の DAW を選択してください。

**ヒント** : DAW のソフトウェアが実行されている場合、DAW ボタンを起動することはできません。

(**注意** : QconPro G2 ファームウェアは随時更新されるので、現在のリストに表示されていない DAW が追加サポートされることがあります。当社の公式 HP をご覧の上、QconPro G2 ファームウェアをダウンロードして更新してください)。ヒント : QconPro G2 は最後に選択された DAW モードを記憶し、スイッチを入れてから数秒後に同じモードを再入力します。( すなわち、最後に使用したモードを再使用する場合には、DAW モードを選択する必要はありません。 )

## 9. サブコントロールボタン

このセクションのコントロールボタンは DAW によって異なります。QconPro G2 は、Logic™ を基にして設定されています。

(**注意** : 異なる DAW では、ラベルが完全に一致するとは限りませんので、あらかじめご了承ください。 )

### 9a) 割当セクション

**トラック・ボタン** - ソフトウェアのトラック・パラメータが起動します。

**PAN/EQ/Send/Plug-in/Instrument ボタン** - このボタンを押すと、それぞれ対応する DAW 機能が起動します。これらは通常、ロータリーエンコーダー一つまみと一緒に使用されます。ボタンを押すとそのランプが点灯します。ロータリーエンコーダー一つまみを回して値を調整してください。その値は、すぐ上の LCD に表示されます。

## 9b) 自動化セクション

**グループ** - これを押すと「グループ」編集モードになります。

**READ/Off (読み込み) ボタン** - READ ボタンを押すと、現在のオーディオトラックの読み込み機能が起動します。

**WRITE (書き込み) ボタン** - WRITE ボタンを押すと、現在のオーディオトラックの書き込み機能が起動します。

**タッチ・ボタン** - これを押すと、選択されたトラックの自動化が「タッチ」になります。

**ラッチ** - これを押すと、選択されたトラックの自動化が「ラッチ」になります。

**トリム** - 現在何も割り当てられていません。

## 10. ユーザー指定コントロールボタン

このセクションで説明するコントロールボタンは、Mackie コントロール (HUI mode) モードでユーザー指定されています。お好みに合わせてパラメータを設定することができます。設定パラメータを記入する PVC ラベルレマスクが同梱されています。

# サイドパネルのレイアウト



## 1. ユーザー A およびユーザー B 用 1/4" TRS コネクター

この 1/4" TRS コネクターにフットペダルを接続すると、そのフットペダルを使って、選択した機能を起動することができます。そのパラメータを設定するには、Mackie コントロールモードで、ユーザー A またはユーザー B のパラメータを選択します。

## 2. USB ポート

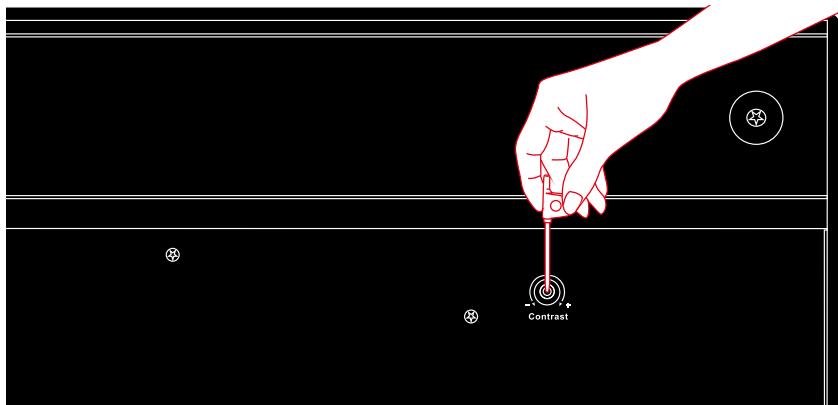
この USB ポートを介して、Mac/PC に QconPro G2 を接続します。

## 3. 12V/5A 電源アダプター

ここに、付属の電源アダプターを接続します。

(**注意**：QconPro G2 は、付属の電源アダプターを接続しなければ動作しません。USB バス電源では、QconPro G2 を動作させるための十分な電源を供給することはできません。)

# 下部パネルのレイアウト



## 1. LCD コントラスト調整

付属のドライバーで調整つまみを回して、LCD のコントラストを調整します。反時計回りに回転してコントラストを下げる、時計回りに増加します。

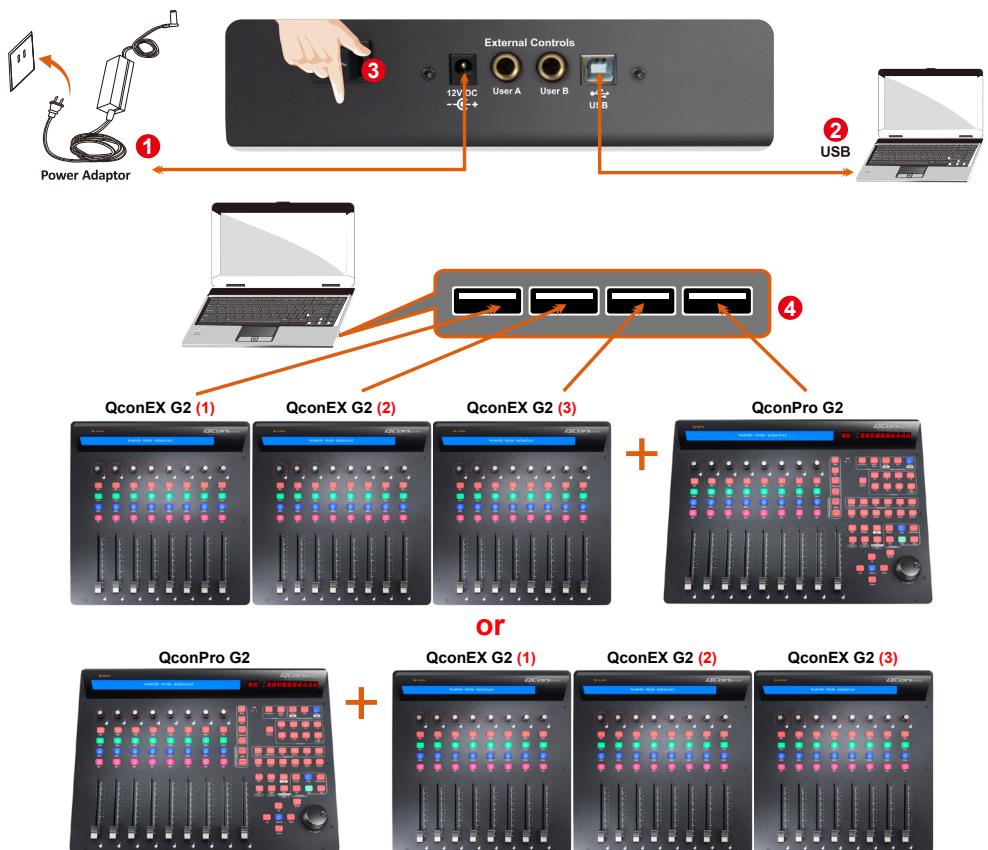
# 使用法 (QconEX G2 に接続 (1 ~ 3 ユニット) )

## QconPro G2 コントローラの接続

### 1. USB ポートを介して Mac/PC に QconPro G2 を接続する

お手持ちの Mac/PC で USB ポートを選び、USB ケーブルの幅広（平ら）な端を差し込んでください。QconPro G2 に、ケーブルのもう一方の端を差し込んでください。Mac/PC は自動的に新しいハードウェアを検出し、画面に使用可能になったことが表示されます。

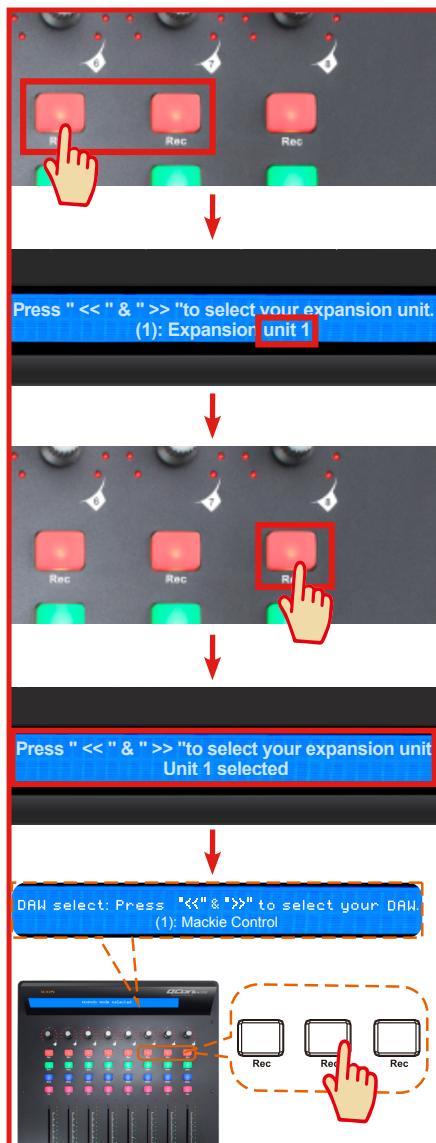
( **ヒント** : QconEX G2 をコンピューターの USB ポートに直接接続していない場合は、ICON の OneHubUSB ハブを使用することをお勧めします。これにより最大 3 台の QconEXG2 を接続できます。)



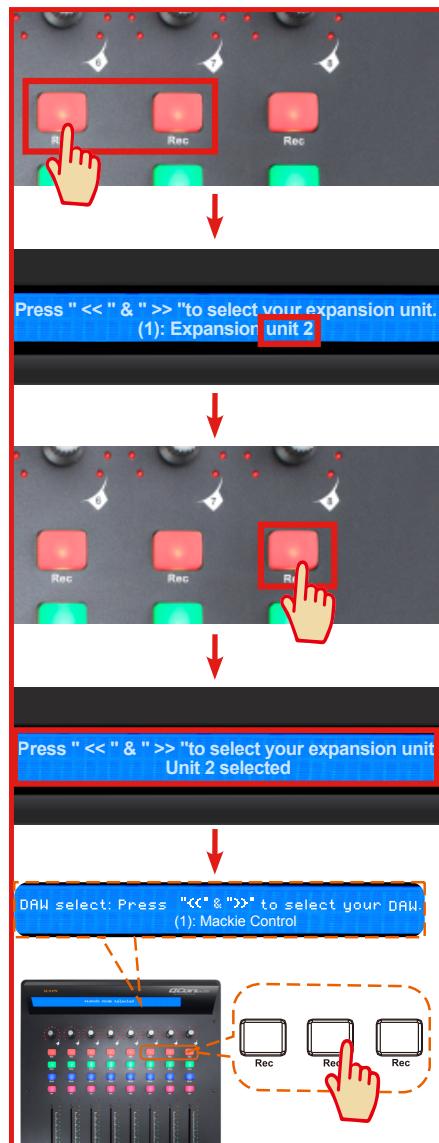
## 2. で DAW を選択する

「DAW」ボタンを押してから </> を押して DAW リストをスクロールし、DAW を選択します

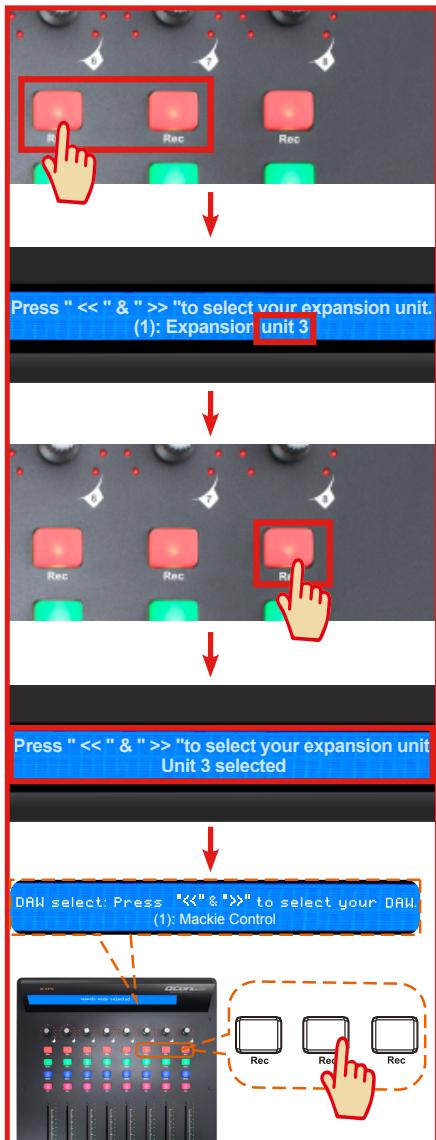
### 1 QconEX G2 (1)



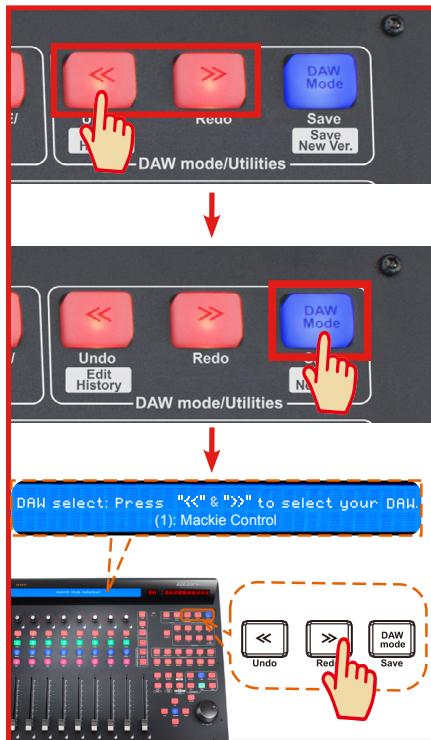
### 2 QconEX G2 (2)



### 3 QconEX G2 (3)



### 4 QconPro G2



### 3. DAW のセットアップ

QconPro G2 には、Mackie Control と HUI プロトコルが内蔵されています。そのため DAW でデバイスを設定する際に起こり得るトラブルを避けることができます。お使いのソフトウェアの「MIDI コントローラー」に「Mackie Control」または「HUI」デバイスを追加します。Mackie Control または HUI デバイスを追加したら、お使いの DAW の MIDI 入出力デバイスとして QconPro G2 コントローラーを選択します。

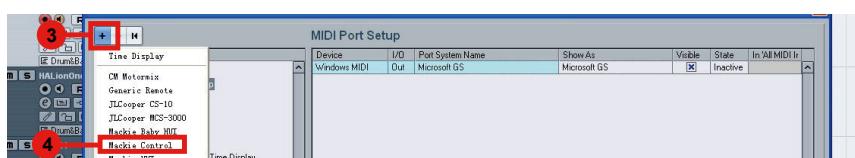
以下のソフトウェアには、Mackie Control を使用してください  
Nuendo/Cubase™、Logic Pro™、Samplitude™、Bitwig™、Reason™、  
Reaper™、Studio One™、Ableton Live™。

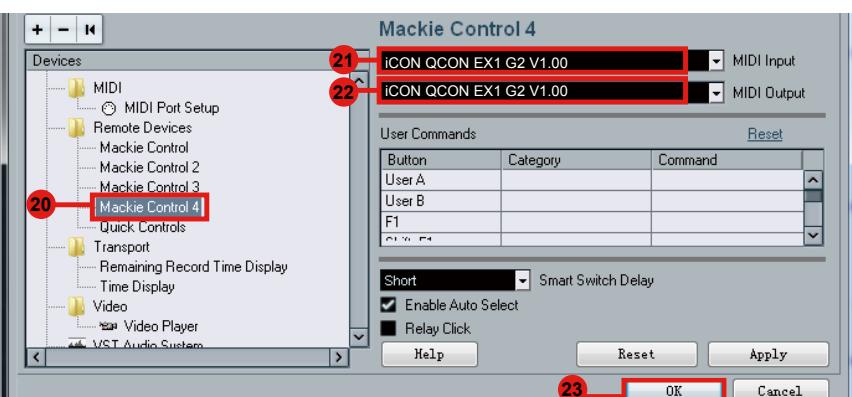
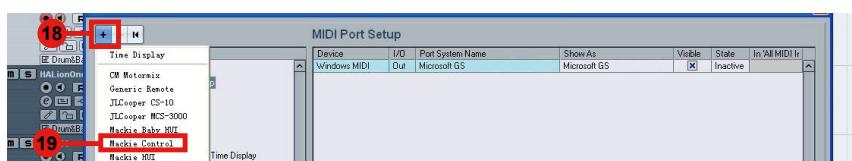
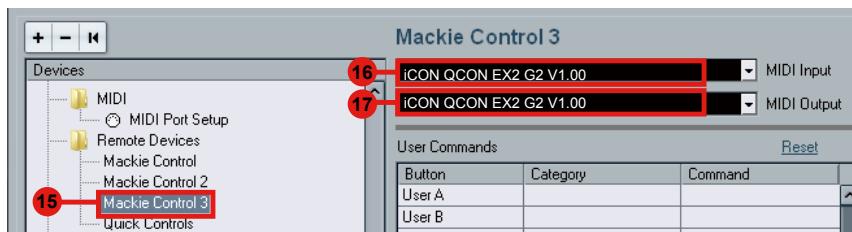
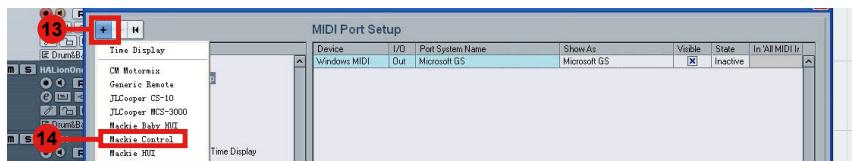
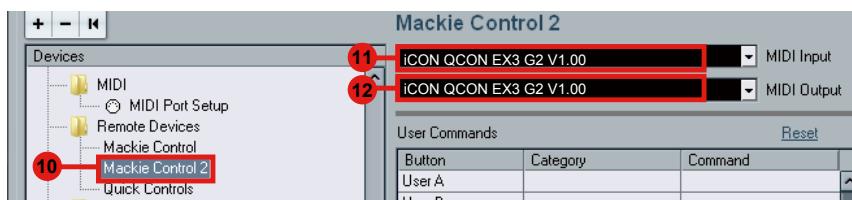
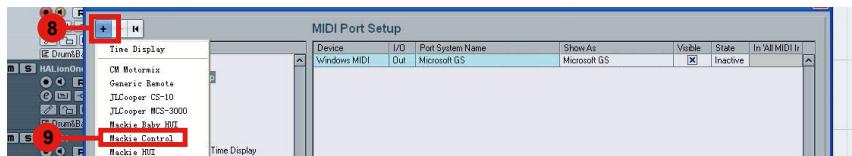
以下のソフトウェアは、Logic Pro Mackie Control LogicPro を使用してください

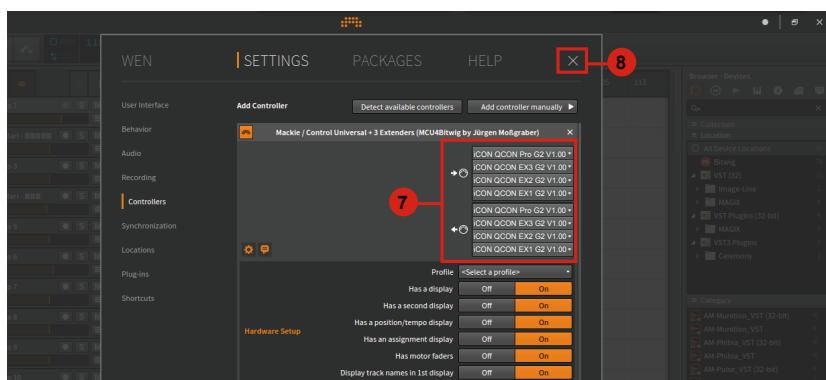
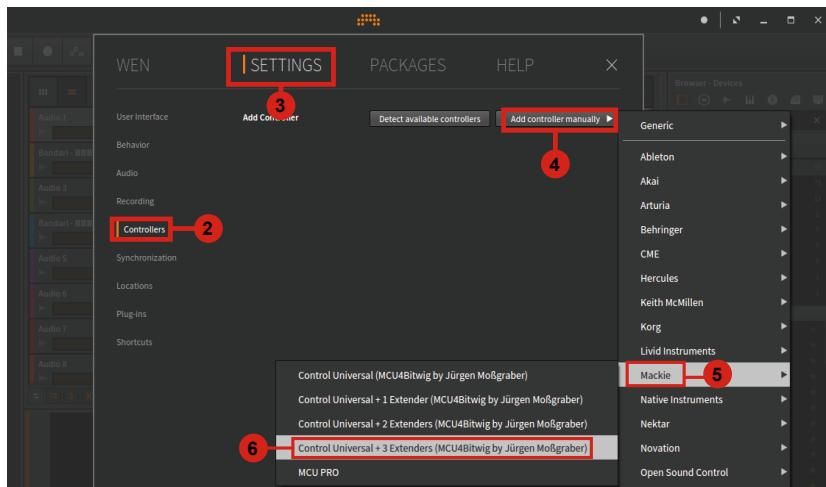
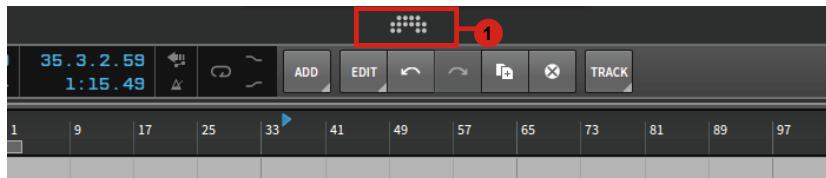
以下のソフトウェアには、HUI を使用してください  
Pro Tools™..

(**ヒント**：当社のウェブサイト ([www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)) もご覧ください。また、各コントローラー (QconPro G2) 製品ページの「Setup デモ」セクションには、種々の DAW の設定法を示した図が記載されています。  
Setup デモリストに掲載されていない DAW に関しては、お使いのソフトウェアのユーザーマニュアルでハードウェアの設定を参照してください。)

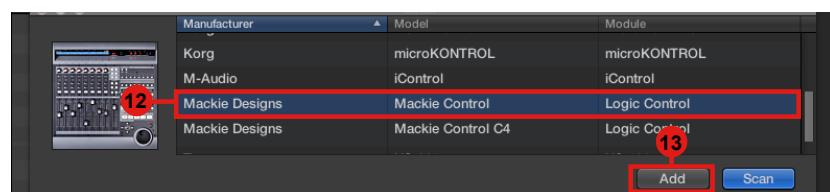
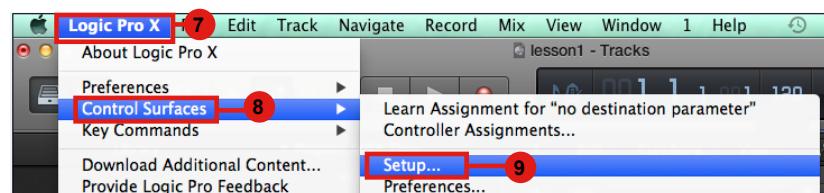
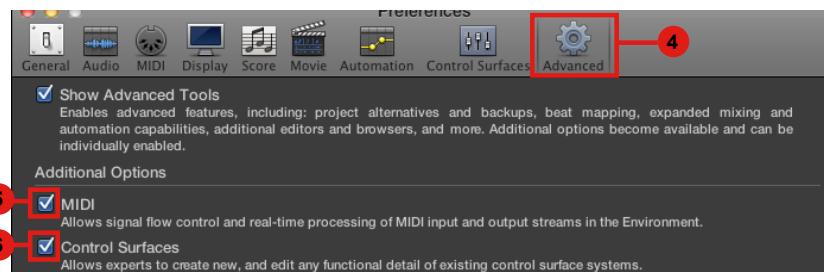
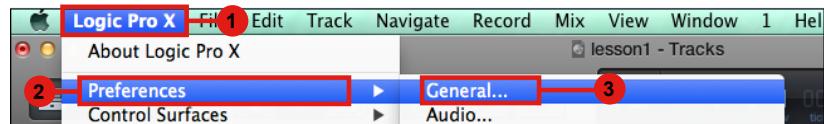
#### Cubase

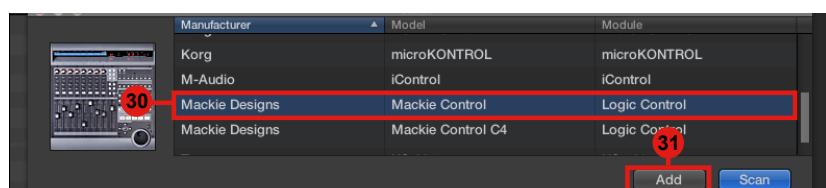
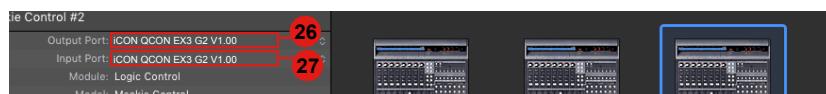
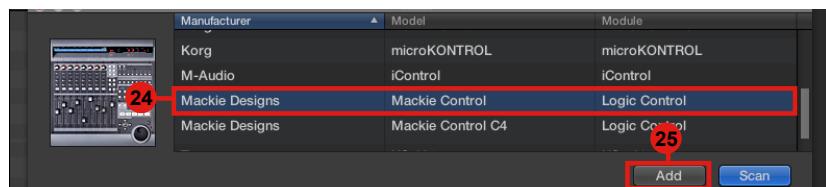
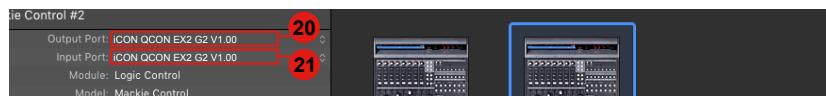
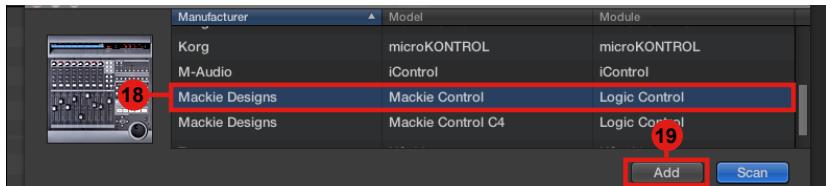




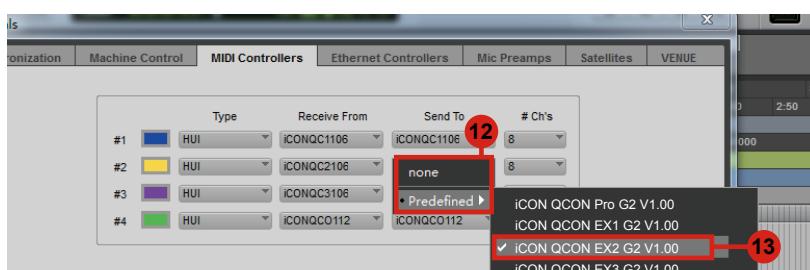
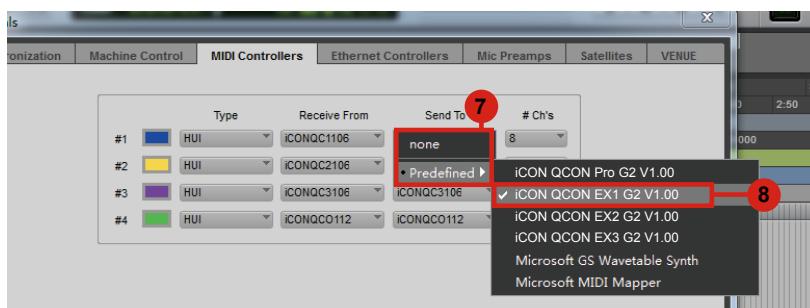


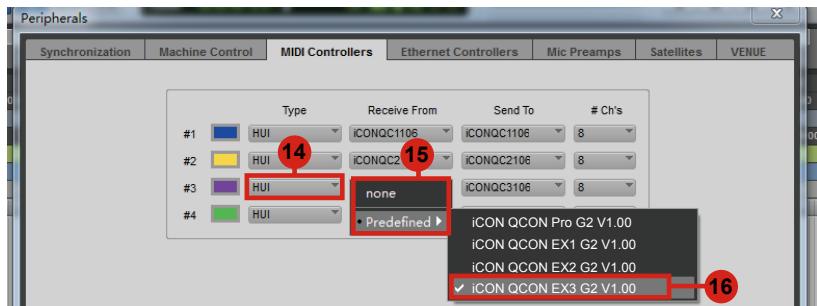
# Logic Pro



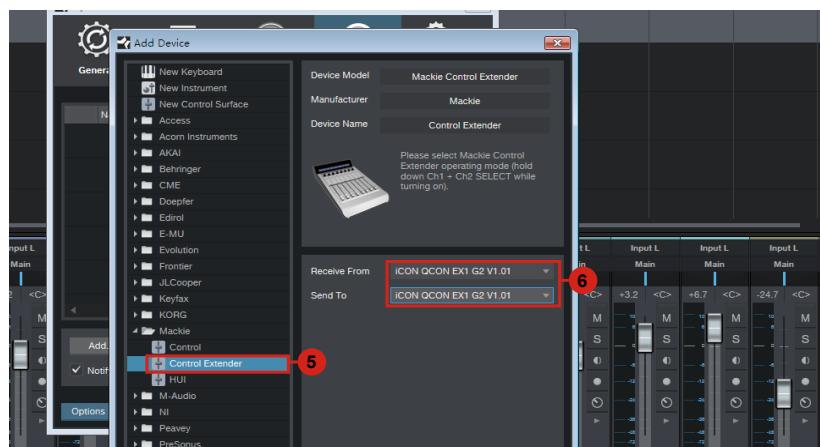
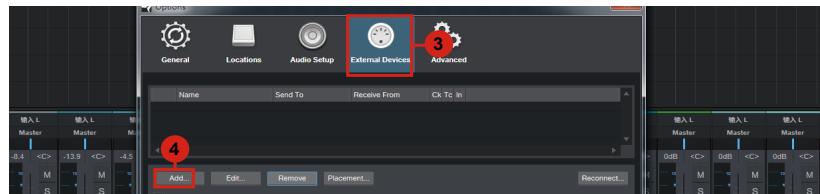


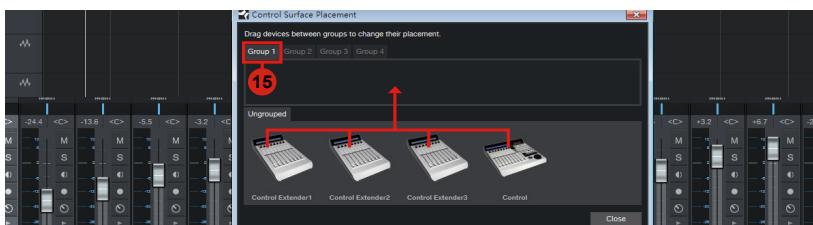
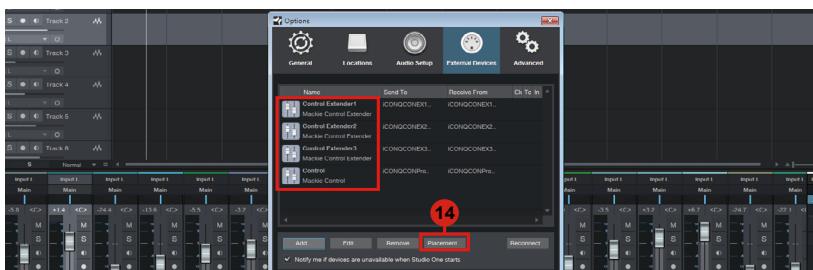
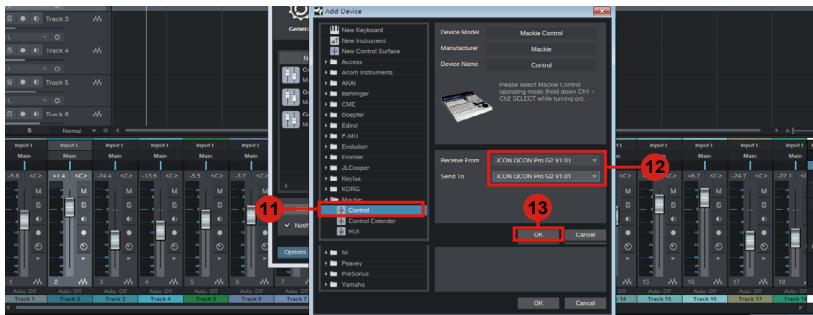
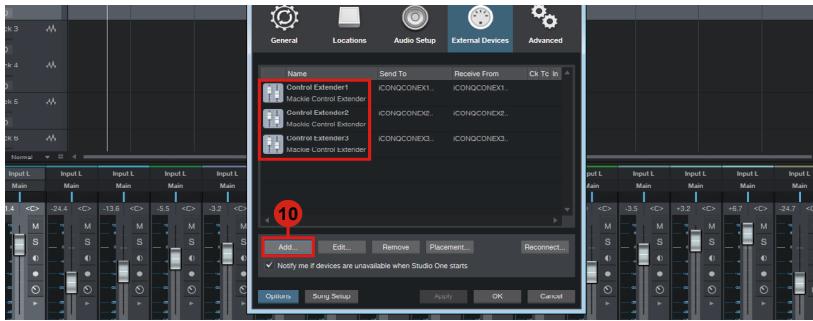
# Pro Tools

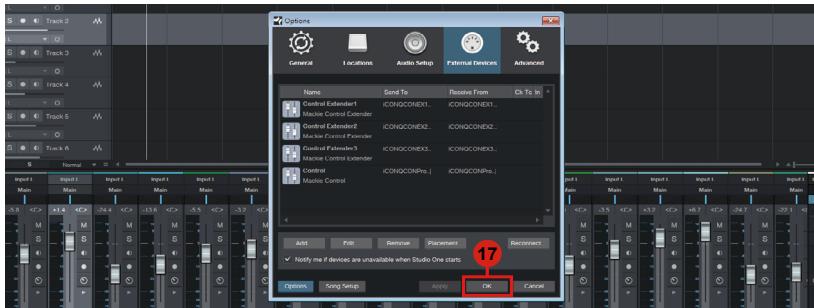
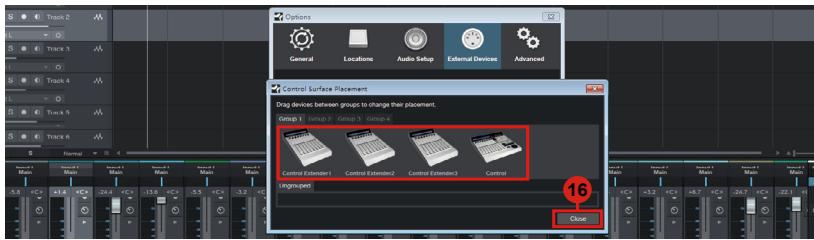




# Studio One







# 使用法 (スタンドアロンデバイス)

## QconPro G2 コントローラの接続



### 1. USB ポートを介して Mac/PC に QconPro G2 を接続する

- ① お手持ちの Mac/PC で USB ポートを選び、USB ケーブルの幅広（平ら）な端を差し込んでください。QconPro G2 に、ケーブルのもう一方の端を差し込んでください。Mac/PC は自動的に新しいハードウェアを検出し、画面に使用可能になったことが表示されます。

### 2 DAW を選択する

「DAW」ボタンを押してから </> を押して DAW リストをスクロールし、DAW を選択します。

DAW select: Press "<>" & "DAW" to select your DAW.  
(1): Mackie Control



**ヒント** : QconPro G2 は最後に選択された DAW モードを記憶し、スイッチを入れてから数秒後に同じモードを再入力します。（すなわち、最後に使用したモードを再使用する場合には、DAW モードを選択する必要はありません。）

### ③ DAW のセットアップ

QconPro G2 には、Mackie Control と HUI プロトコルが内蔵されています。そのため DAW でデバイスを設定する際に起こり得るトラブルを避けることができます。お使いのソフトウェアの「MIDI コントローラー」に「Mackie Control」または「HUI」デバイスを追加します。Mackie Control または HUI デバイスを追加したら、お使いの DAW の MIDI 入出力デバイスとして QconPro G2 コントローラーを選択します。

以下のソフトウェアには、Mackie Control を使用してください  
Nuendo/Cubase™、Logic Pro™、Samplitude™、Bitwig™、Reason™、Reaper™、  
Studio One™、Ableton Live™

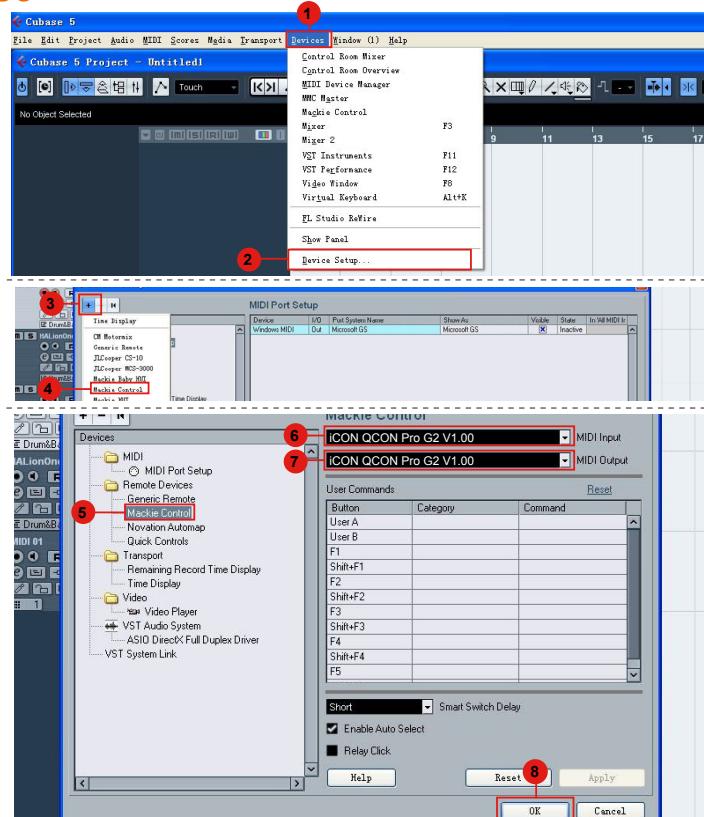
以下のソフトウェアは、Logic Pro Mackie Control LogicPro を使用してください

以下のソフトウェアには、HUI を使用してください  
Pro Tools™

(**ヒント**：当社のウェブサイト ([www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)) もご覧ください。また、各コントローラー (QconPro G2) 製品ページの「Setup デモ」セクションには、種々の DAW の設定法を示した図が記載されています。

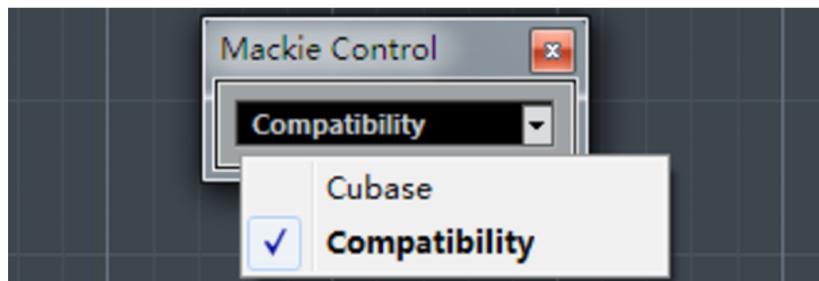
Setup デモリストに掲載されていない DAW に関しては、お使いのソフトウェアのユーザーマニュアルでハードウェアの設定を参照してください。)

#### Cubase



## Note:

- 1..Cubase Compatibility Mode  
Devices ---> Mackie Control



- 2..Cubase Setup MIDI note problem

Devices --> Devices Setup ---> MIDI Port Setup

Device	I/O	Port System Name	Show As	Visible	State	In 'All MIDI'
Windows MIDI	In	SG Device I/O	SG Device I/O	<input checked="" type="checkbox"/>	Active	<input checked="" type="checkbox"/>
Windows MIDI	In	StudioRack	StudioRack	<input checked="" type="checkbox"/>	Active	<input checked="" type="checkbox"/>
Windows MIDI	In	iCON QCON Pro G2 V1.00	iCON QCON Pro G2 V1.00	<input checked="" type="checkbox"/>	Active	<input checked="" type="checkbox"/>
Windows MIDI	Out	Microsoft GS Wavetable Synth	Microsoft GS Wavetable Syn	<input checked="" type="checkbox"/>	Inactive	
Windows MIDI	Out	SG Device I/O	SG Device I/O	<input checked="" type="checkbox"/>	Inactive	
Windows MIDI	Out	StudioRack	StudioRack	<input checked="" type="checkbox"/>	Inactive	
Windows MIDI	Out	iCON QCON Pro G2 V1.00	iCON QCON Pro G2 V1.00	<input checked="" type="checkbox"/>	Inactive	



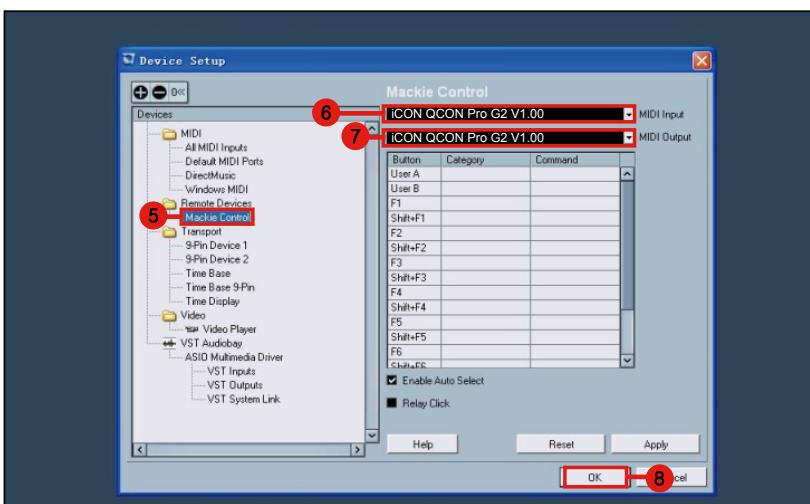
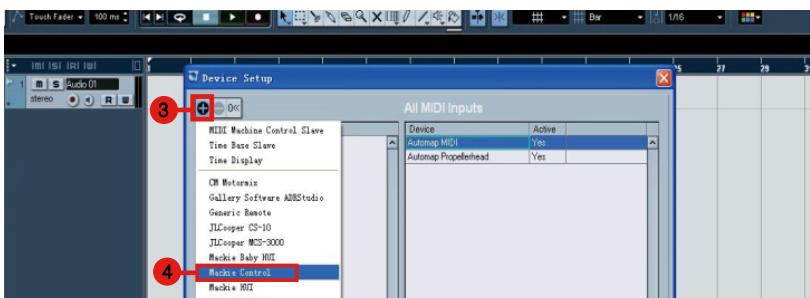
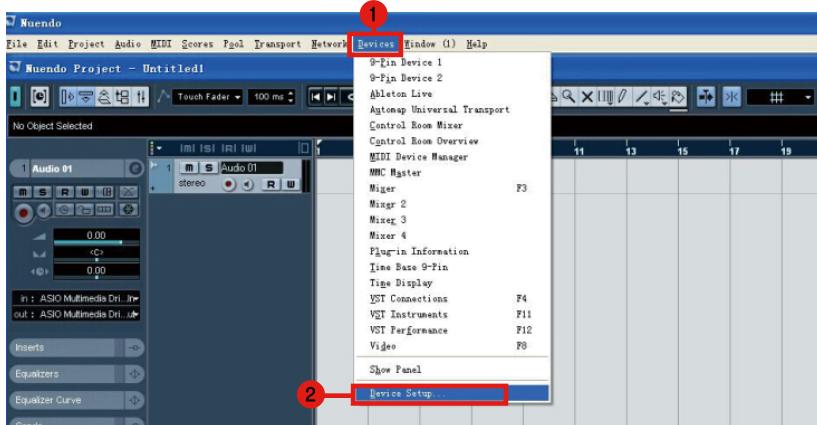
Device	I/O	Port System Name	Show As	Visible	State	In 'All MIDI'
Windows MIDI	In	SG Device I/O	SG Device I/O	<input checked="" type="checkbox"/>	Active	<input checked="" type="checkbox"/>
Windows MIDI	In	StudioRack	StudioRack	<input checked="" type="checkbox"/>	Active	<input checked="" type="checkbox"/>
Windows MIDI	In	iCON QCON Pro G2 V1.00	iCON QCON Pro G2 V1.00	<input type="checkbox"/>	Inactive	<input type="checkbox"/>
Windows MIDI	Out	Microsoft GS Wavetable Synth	Microsoft GS Wavetable Syn	<input checked="" type="checkbox"/>	Inactive	
Windows MIDI	Out	SG Device I/O	SG Device I/O	<input checked="" type="checkbox"/>	Inactive	
Windows MIDI	Out	StudioRack	StudioRack	<input checked="" type="checkbox"/>	Inactive	
Windows MIDI	Out	iCON QCON Pro G2 V1.00	iCON QCON Pro G2 V1.00	<input checked="" type="checkbox"/>	Inactive	

Below the table are three checkboxes:

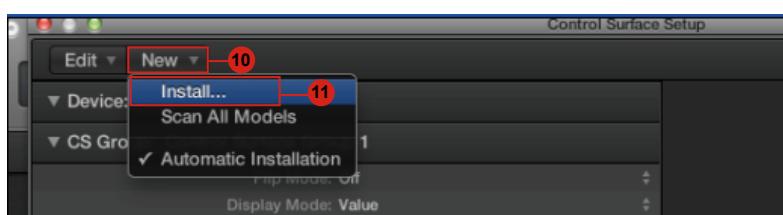
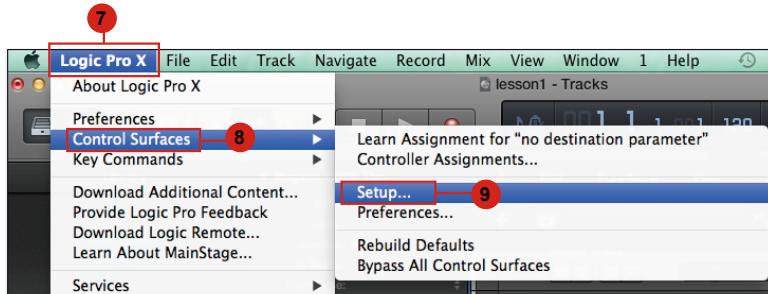
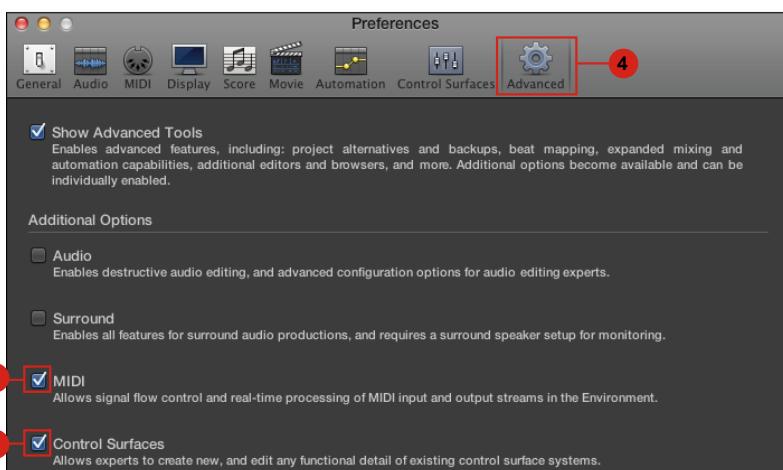
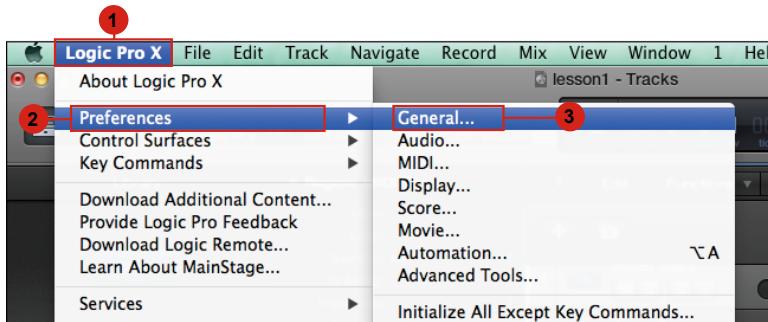
- Use System Timestamp for 'Windows MIDI' Inputs
- Use Device 'DirectMusic'
- Use System Timestamp for 'DirectMusic' Inputs

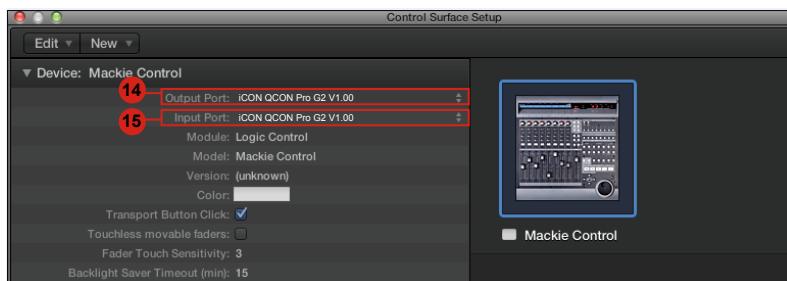
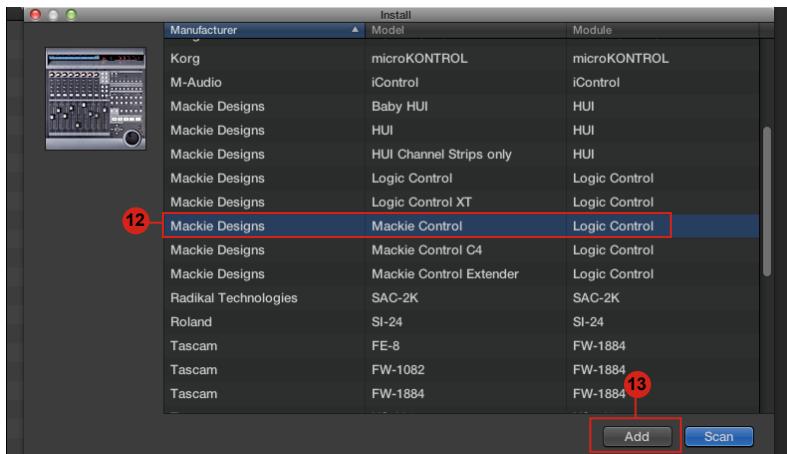
Buttons at the bottom: Reset, Apply, OK (highlighted with a red box), and Cancel.

# Nuendo

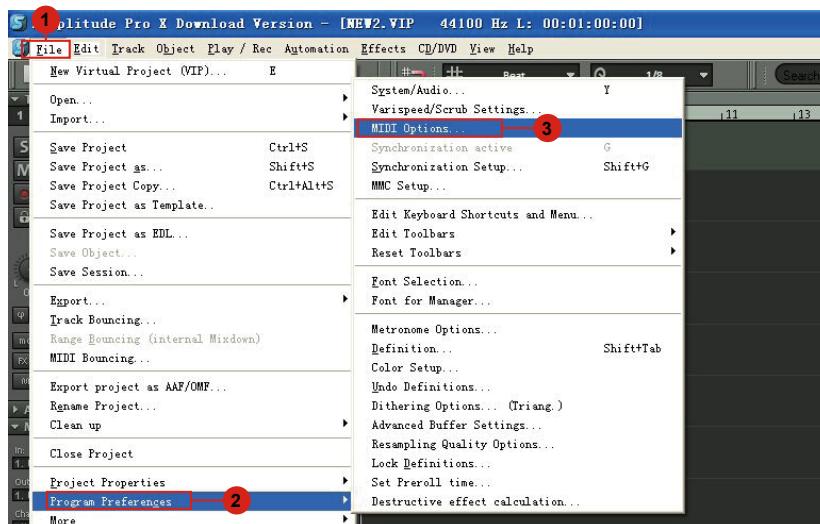


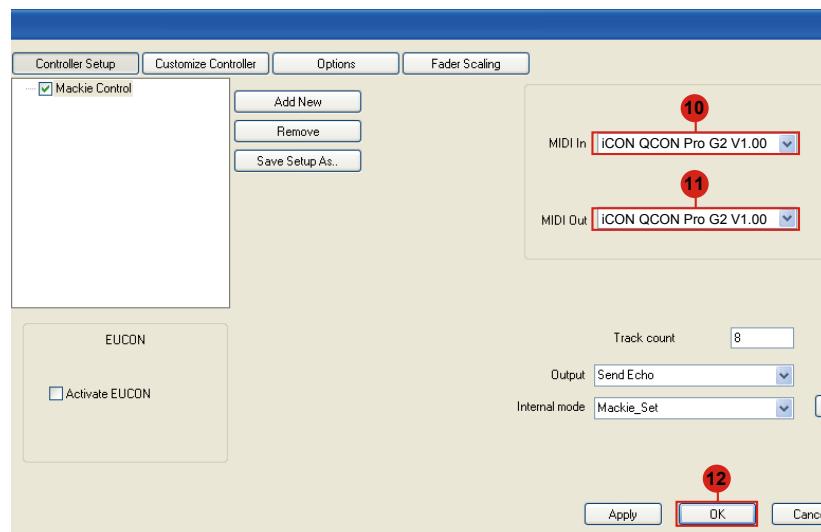
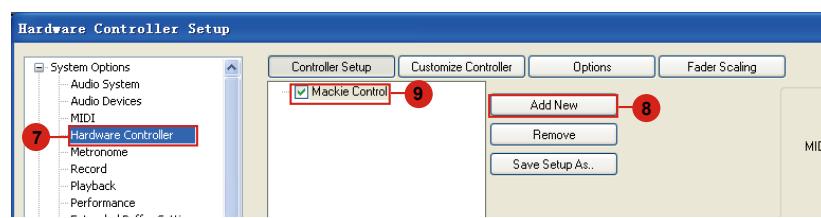
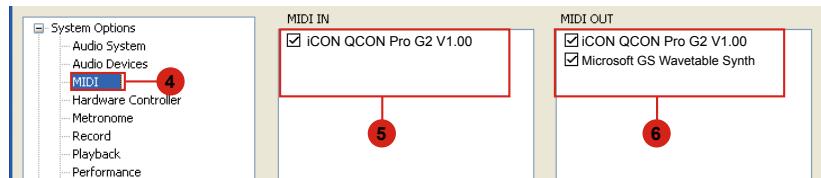
# Logic Pro

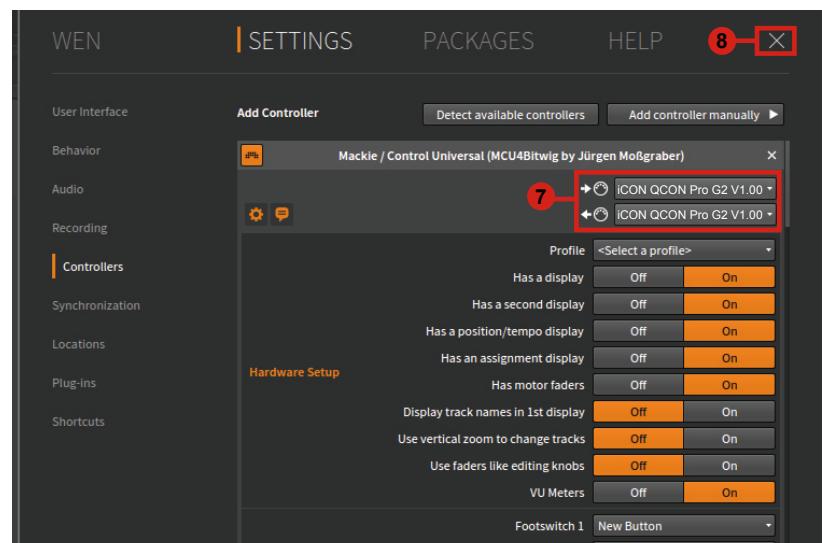
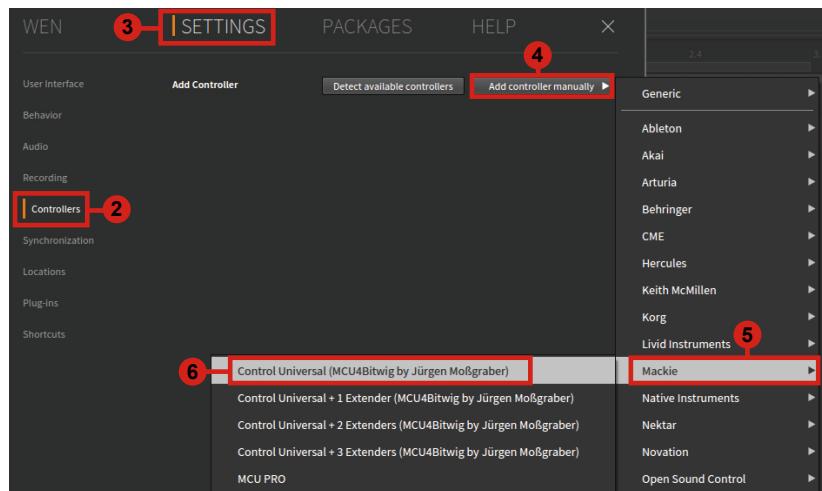
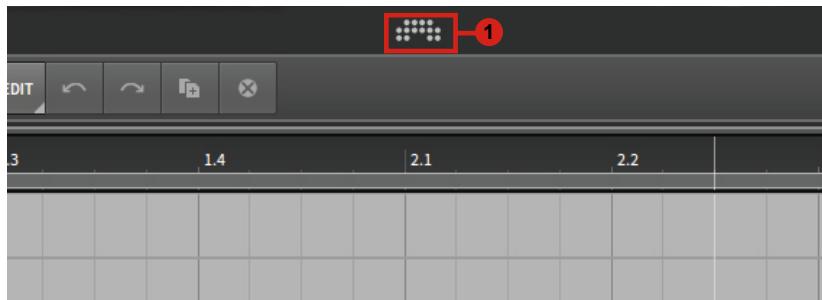




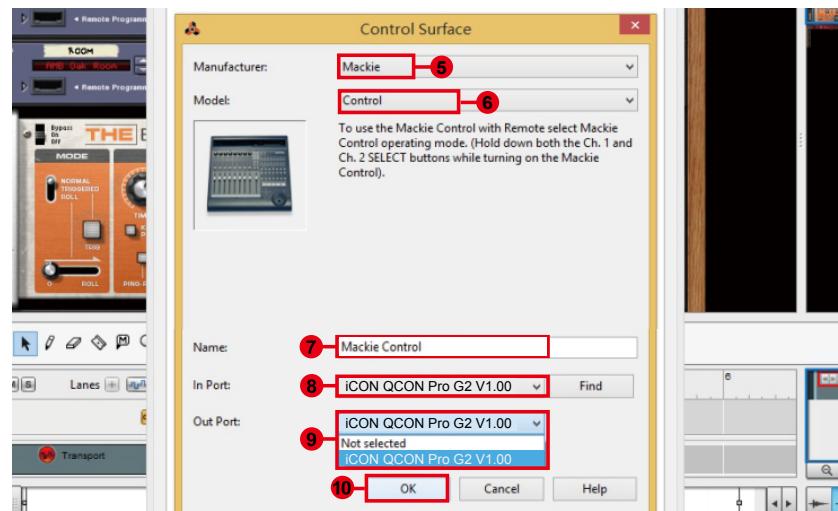
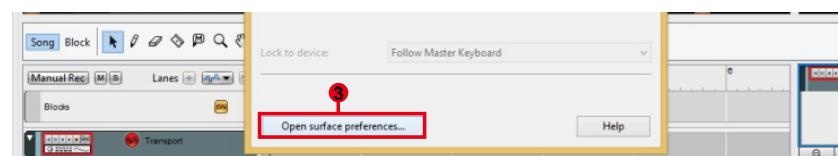
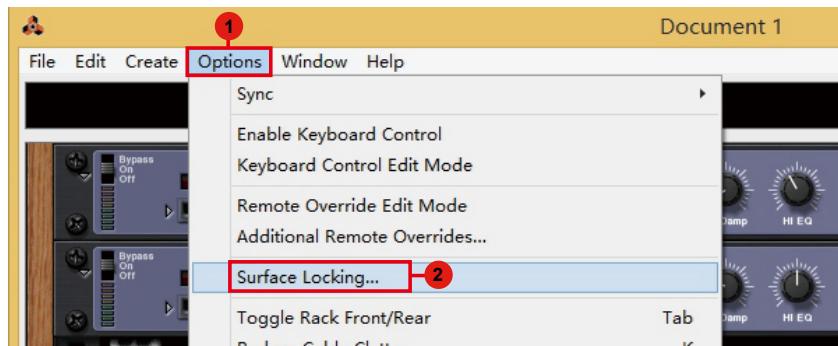
## Samplitude



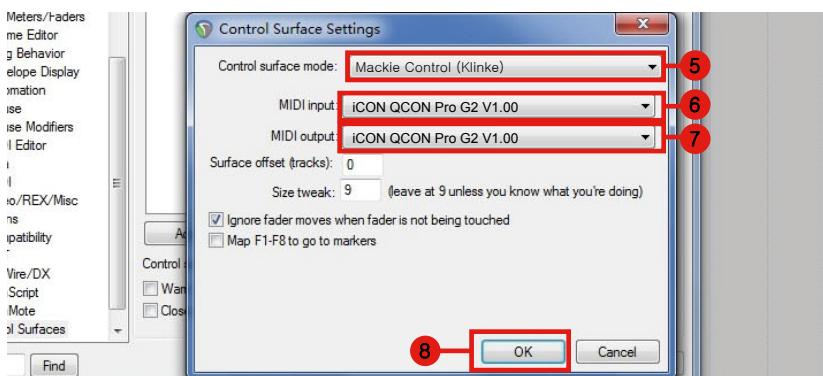
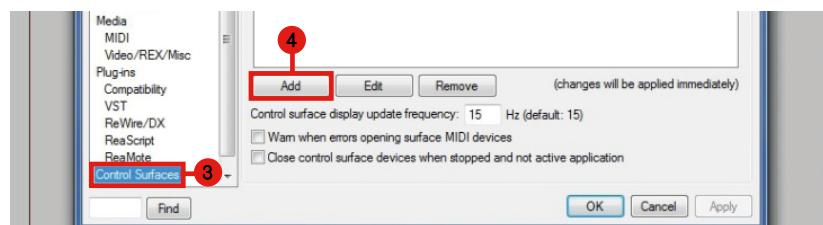
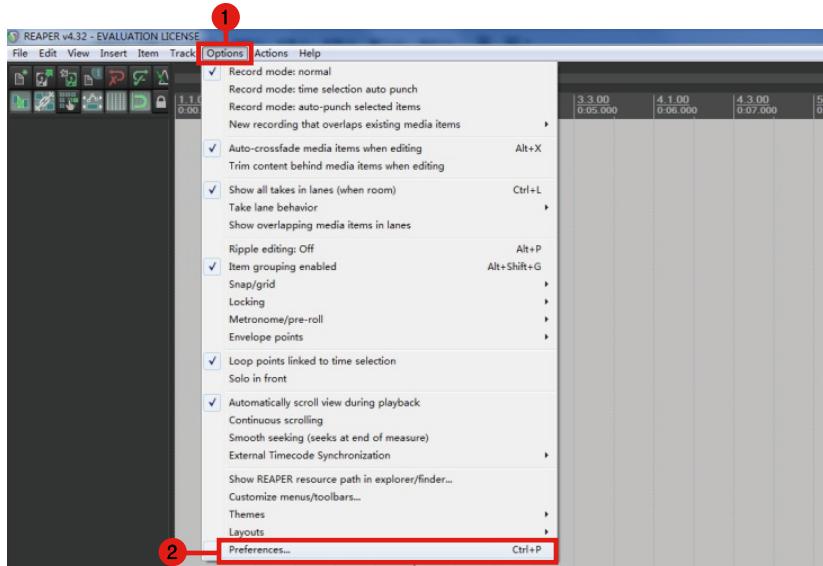




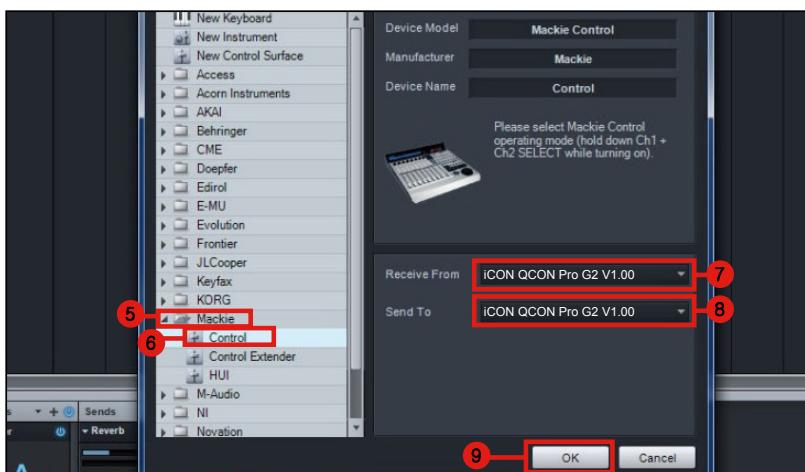
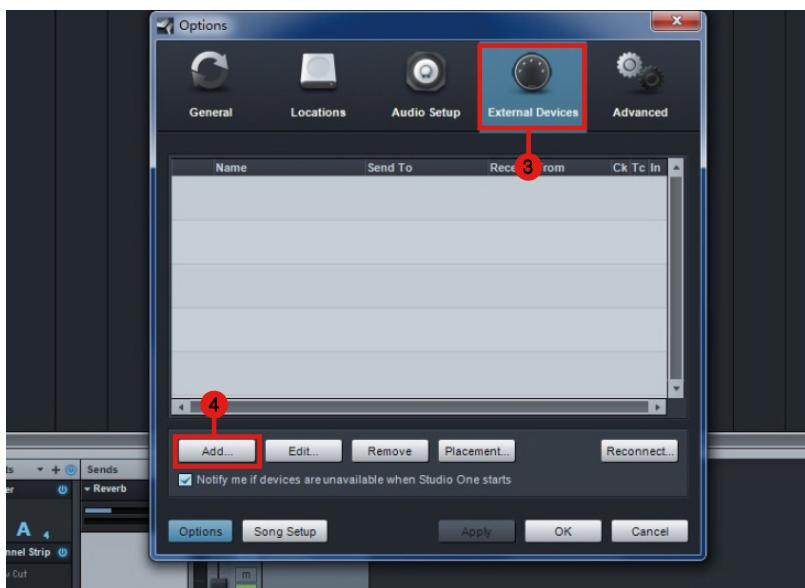
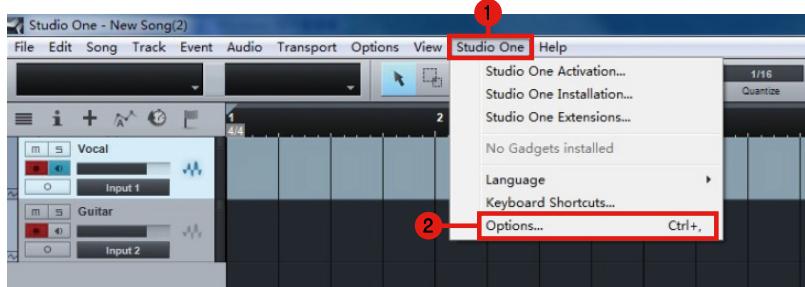
# Reason



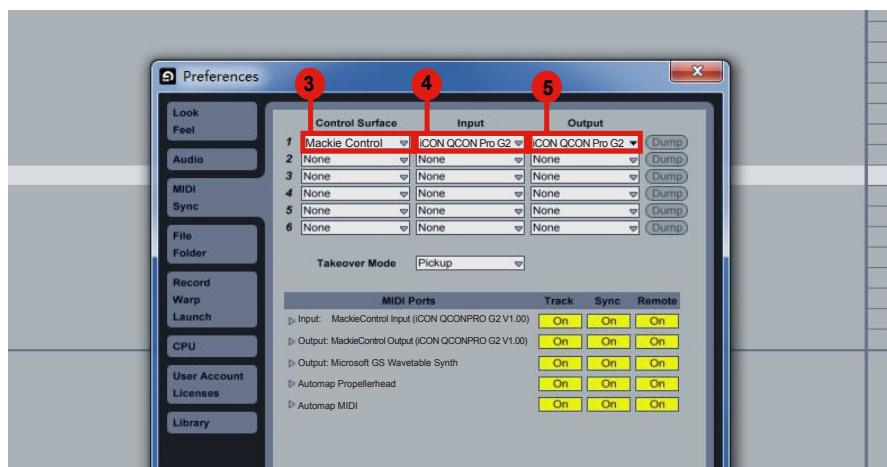
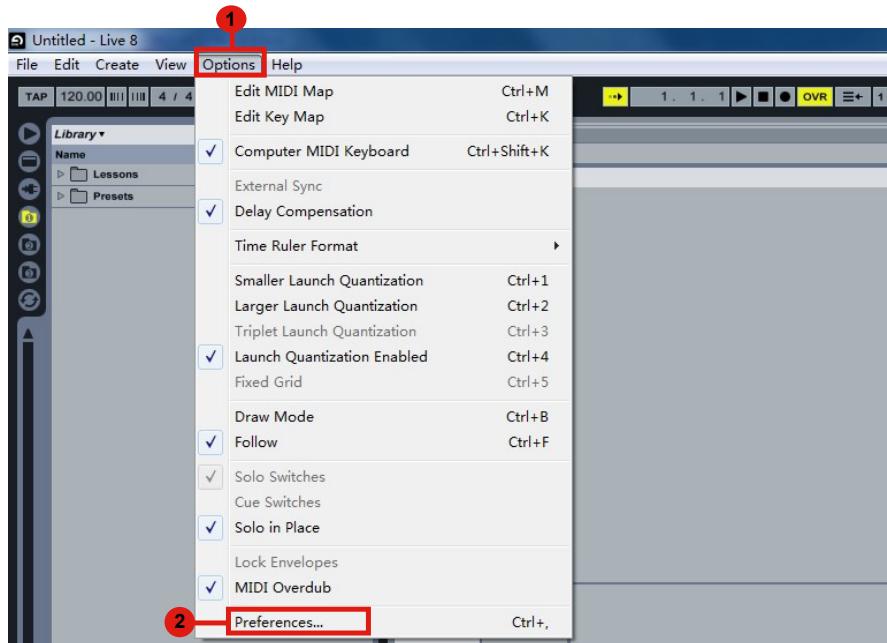
# Reaper



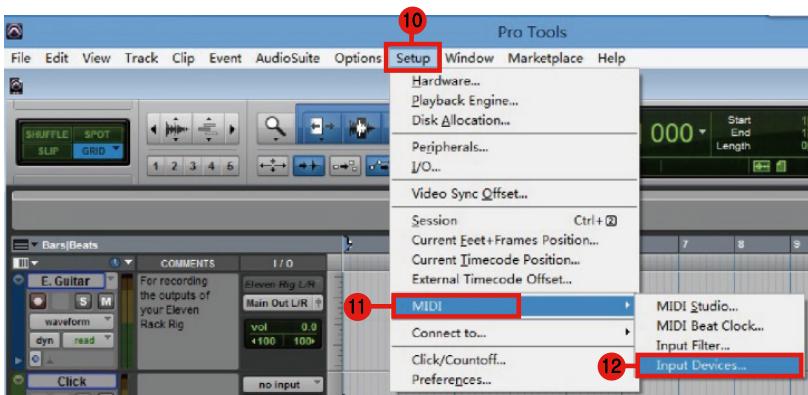
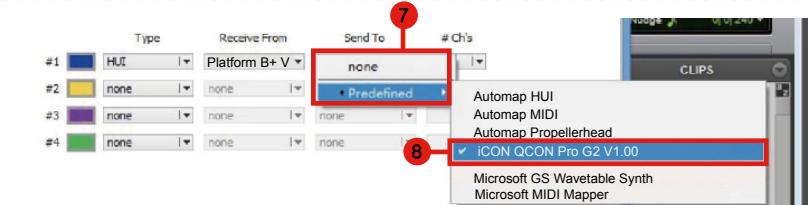
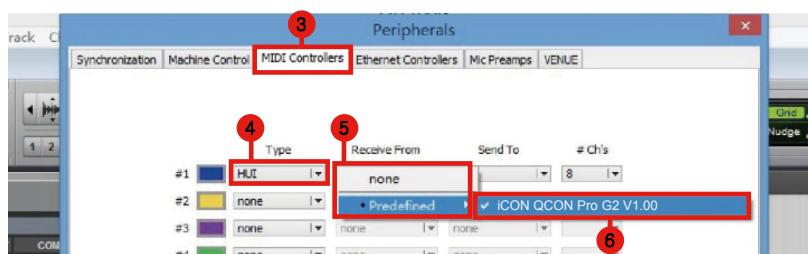
# Studio One

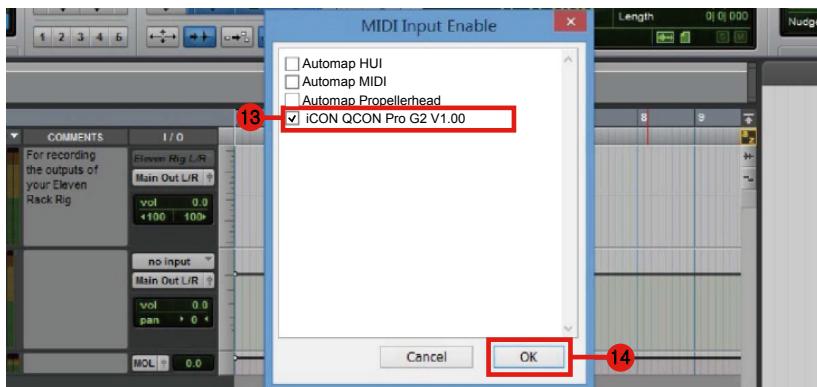


# Ableton Live

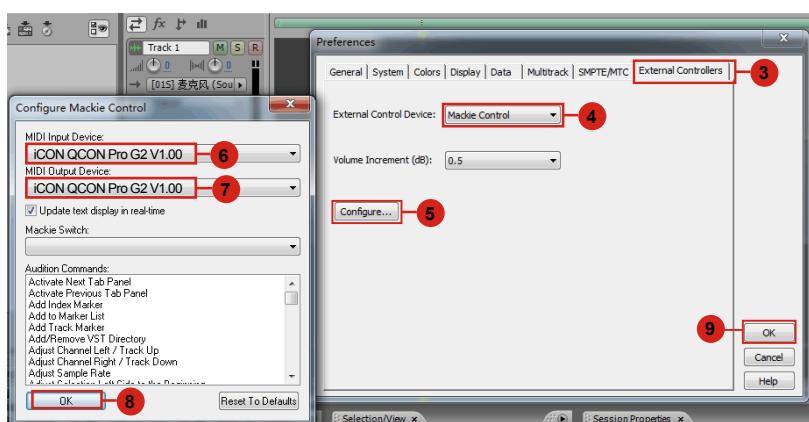
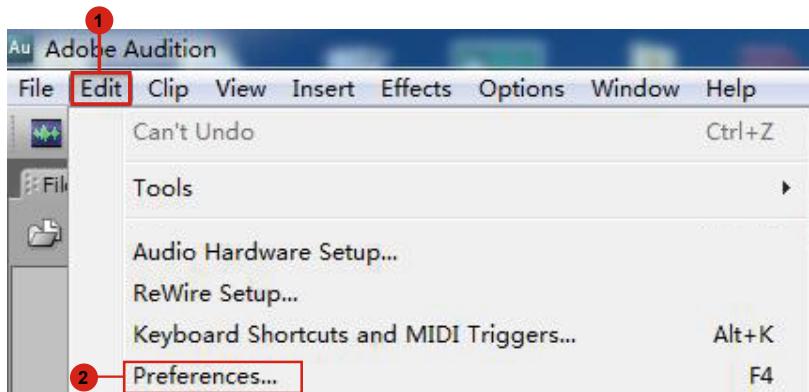


# Pro Tools

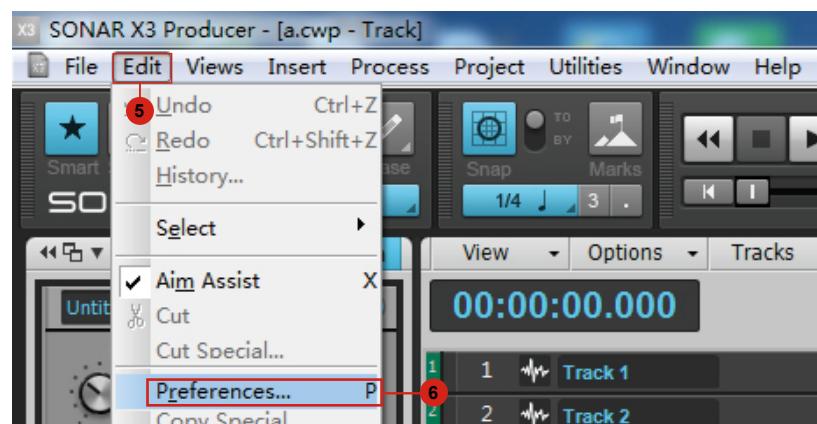
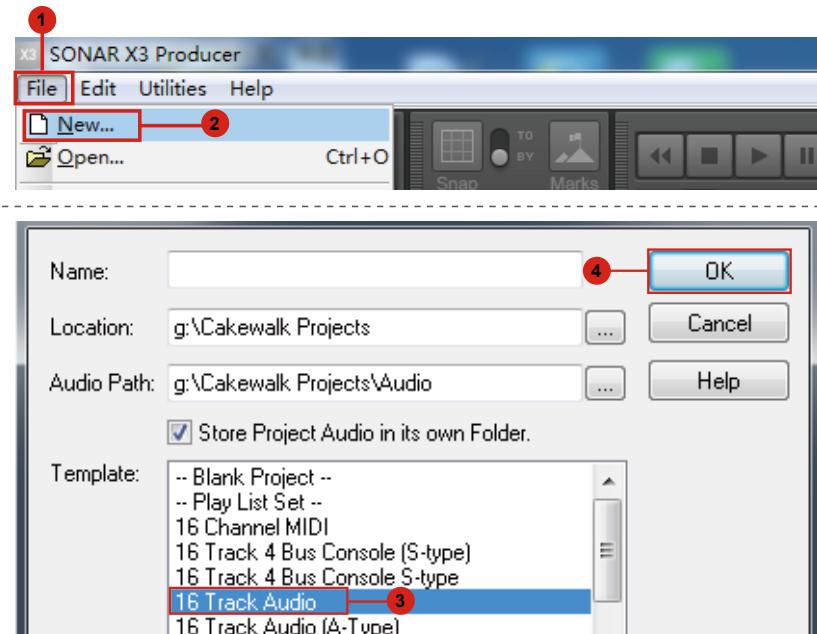


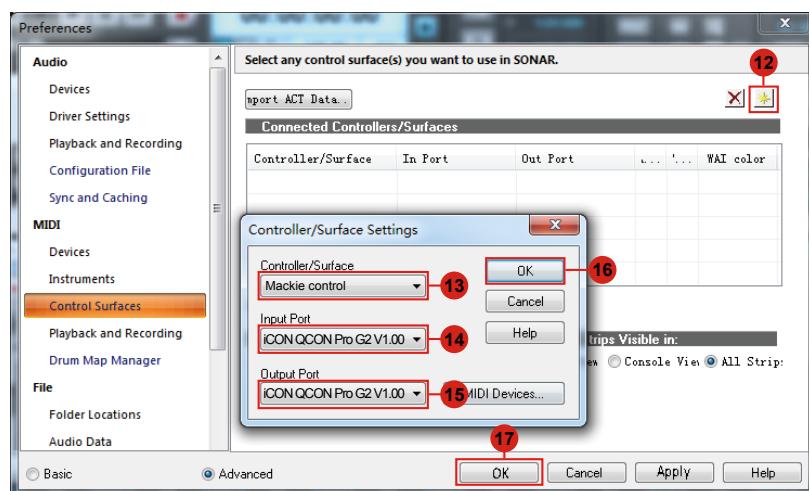
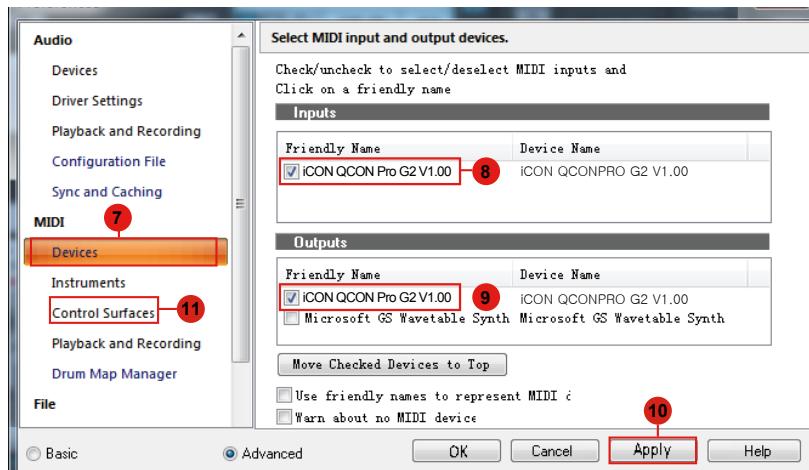


## Audition

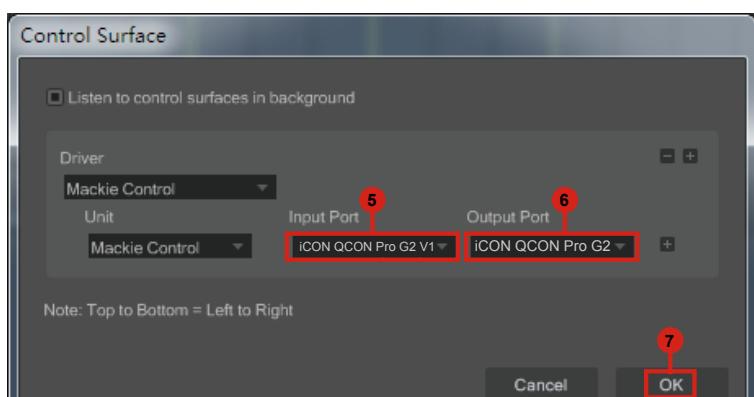
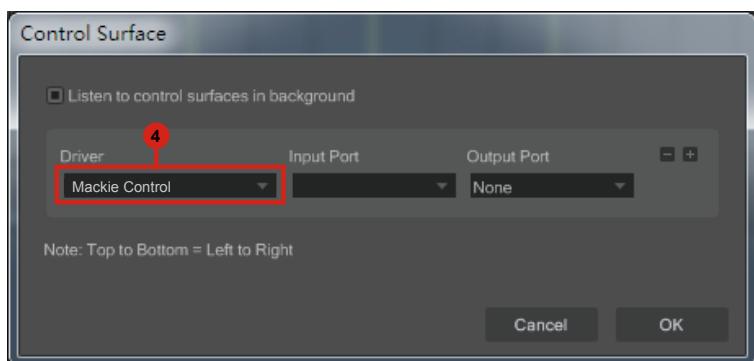
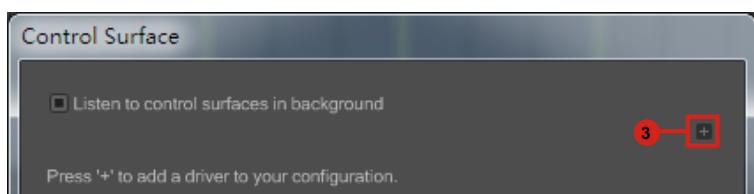
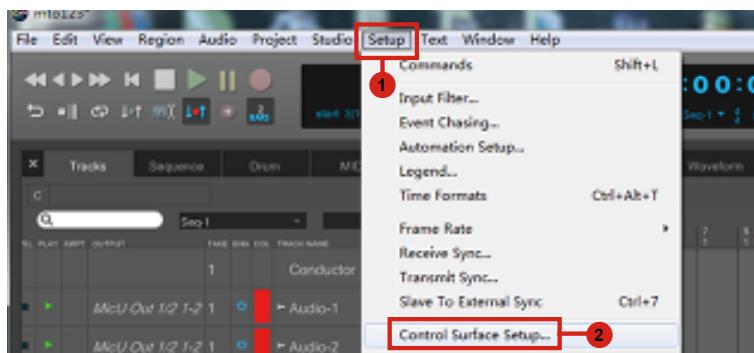


## Sonar

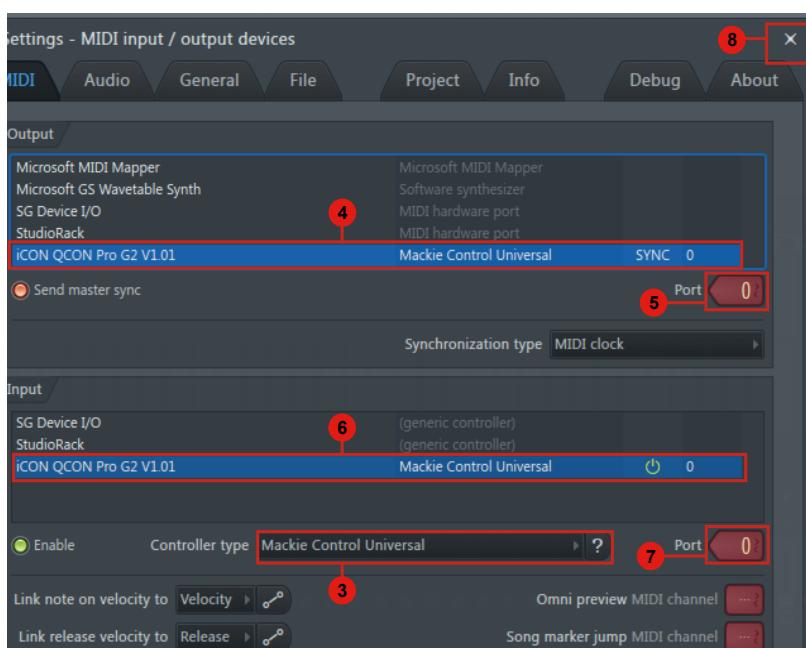
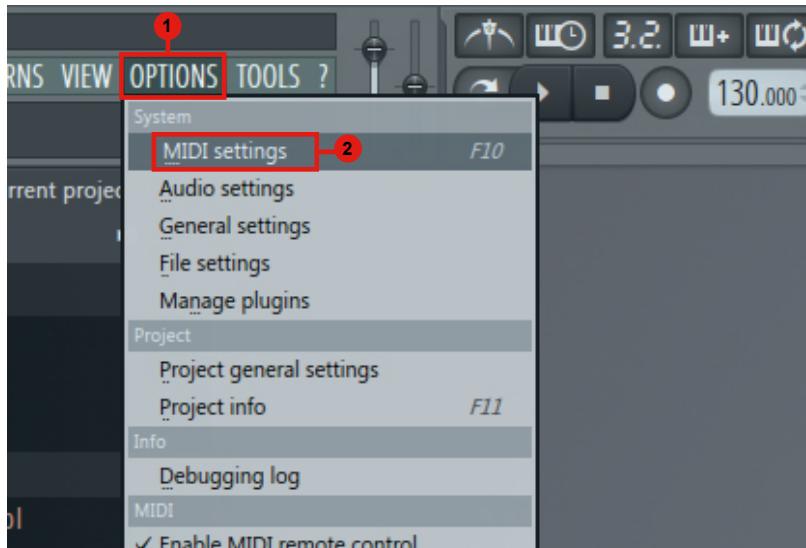




# Digital Performer



# FL-Studio



# www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします

ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。

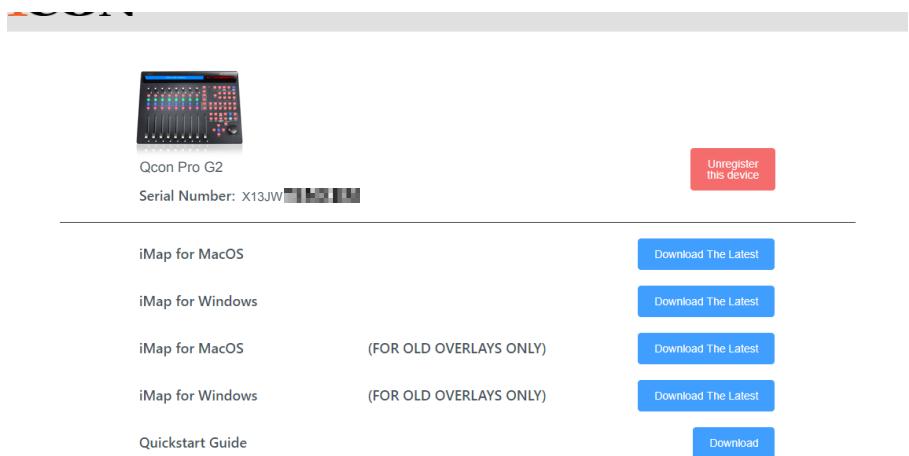


図 1

## 1. Mac OS X に iMap™ をインストールする

Mac OS X をご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

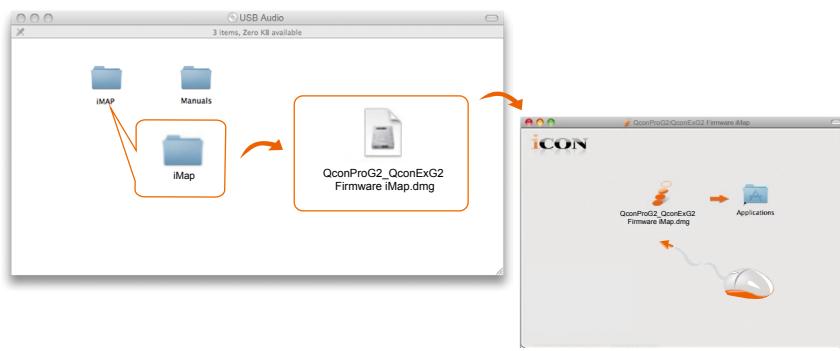


図 2

**ヒント：**「Applications」フォルダに「QconPro G2 iMap」アイコンを「ドラッグ・アンド・ドロップ」すると、お使いの Mac のデスクトップに「iMap」ショートカットが作成されます。

# Windows に iMap™ をインストールする

Windowsをご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

## 1. コンピューターの電源を入れます。

## 2. www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします

ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。

## 3. インストール先を選択します。

既定のインストール先のまま、あるいは好みのインストール先を選択してから「次へ」をクリックします

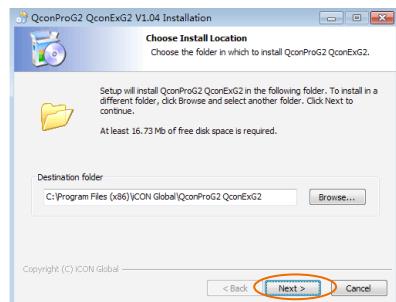


図 3

## 4. ショートカットを選択します。

iMap™ のショートカットを作成したいスタートメニュー・フォルダを選択します。「次へ」をクリックして続行します。



図 4

## 5. デスクトップにショートカット・アイコンを作成します。

iMap™ のショートカット・アイコンをデスクトップに作成したくない場合は、チェックボックスのチェックを外してください。それ以外の場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。



図 5

## 6. iMap™ のインストールが開始されます。

これで iMap™ のインストールが開始されます。インストールが完了するまでお待ちください。完了したら「次へ」をクリックして続行します。

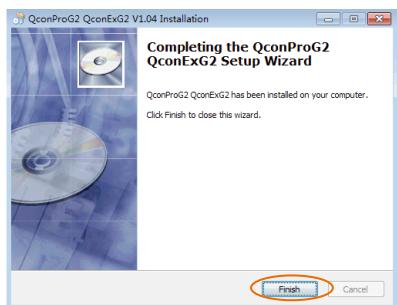


図 6

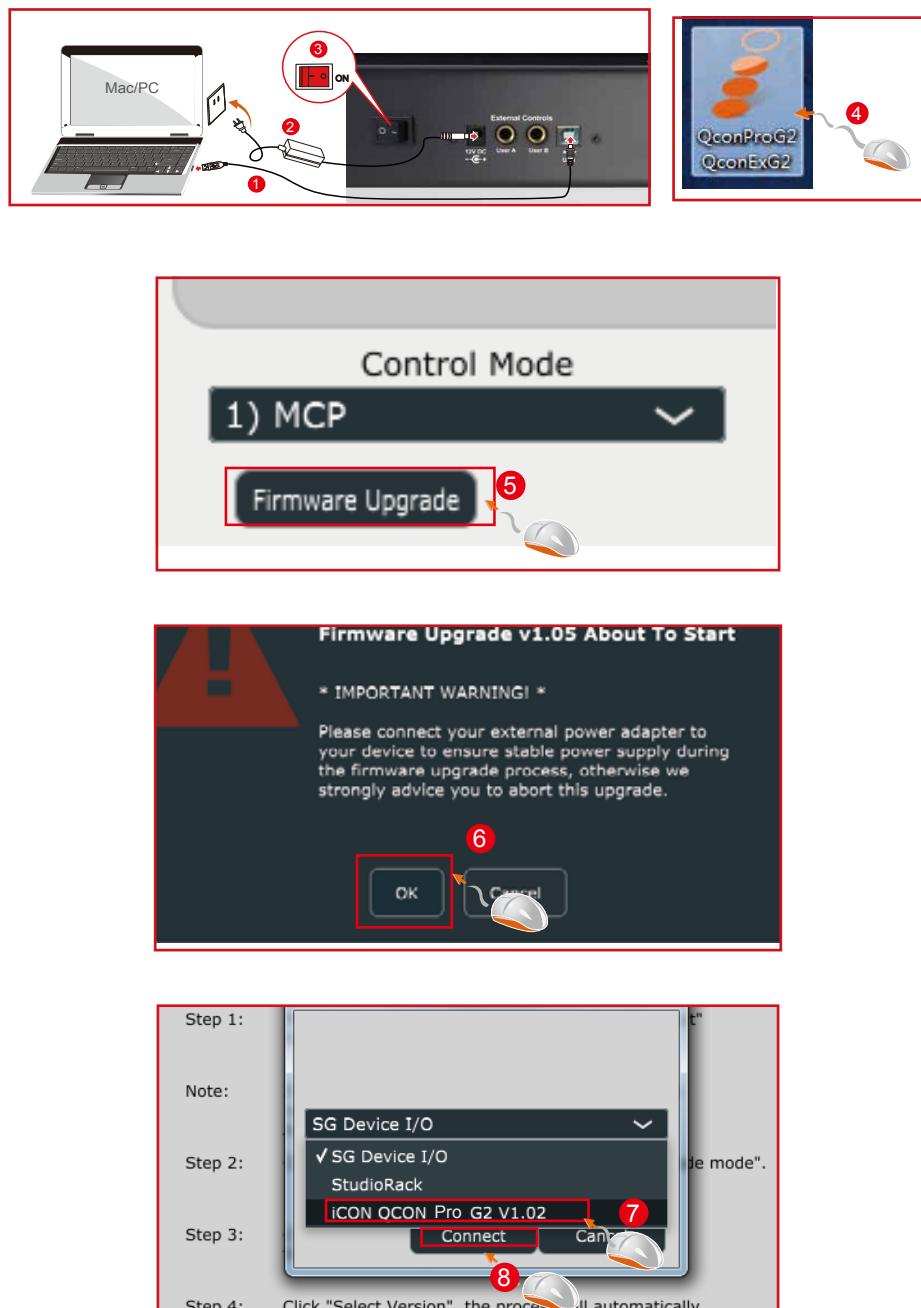
## 7. CiMAP ソフトウェアを起動するデスクトップ上の iMAP ロゴをクリックしてください。

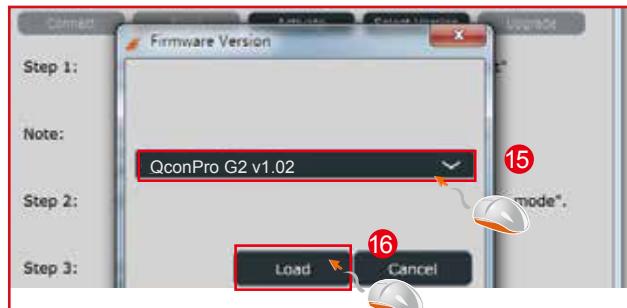
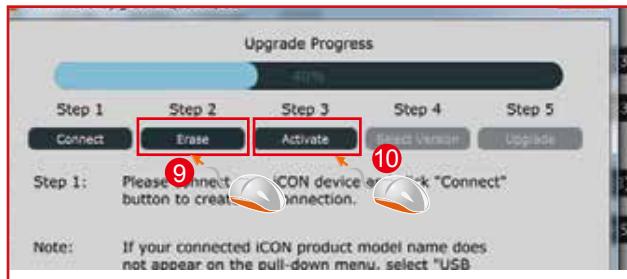


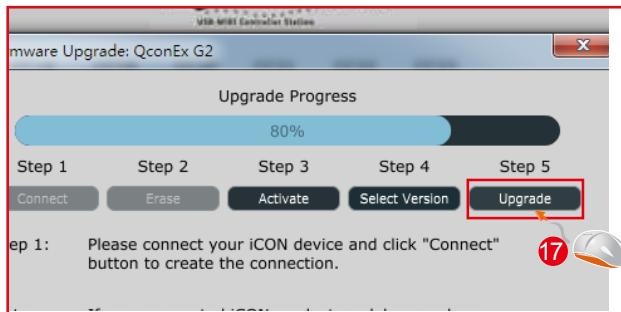
図 7

# ファームウェアのアップグレード

QconPro G2 機能ファームウェアアップロード手順。







## デフォルト工場設定に戻す

QconPro G2 設定を出荷時の設定に復元するには、iMap を起動し、以下の手順に従って元の設定（すなわち、変更前の設定）をデバイスにインポートします。

1. 付属の USB ケーブルを使って QconPro G2 を接続し、iMap ソフトウェアを起動します。
2. 「MIDI Device」ボタンをクリックして、「QconPro G2」を MIDI 入出力デバイスとして選択します。  
**注意：** ブルダウンメニューに QconPro G2 が表示されない場合は、USB オーディオを MIDI 入出力デバイスとして選択してください。
3. 「Send Data」をクリックして、QconPro G2 に設定をアップロードします。
4. iMap を閉じてから、QconPro G2 の電源を一度切って入れ直します。

## 製品仕様

接続端子：	コンピューター出力	USB コネクター (標準)
	コンピュータへ	USB コネクタ (B タイプ)
電源供給：		12V/2.5A DC
消費電力：		最大 2A
重量：		6.6kg (14.6lb)
寸法：		510(L) x 375(W) x 136(H)mm
		20.1"(L) x 14.76"(W) x 5.35"(H)

# 修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us>) でご確認ください。

1. FAQ (よくあるご質問)
2. ダウンロード
3. 詳細情報
4. フォーラム

必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート) でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。  
<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us> にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。

照会チケットをお送りいただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合：

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください：

香港にお住まいの場合は、  
製品をこちらまで返送してください：  
**ICON (Asia) Corp:**  
**Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,**  
**No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street, Fotan,**  
**Sha Tin, N.T., Hong Kong.**

北米にお住まいの場合は、  
製品をこちらまで返送してください：  
**ICON Service Centre**  
**611 Potomac PL Ste 102**  
**Smyrna, 37167-5655 Tennessee.**  
**United States**  
**Tel.: +1 615 540 989**

ヨーロッパにお住まいの場合は、  
製品をこちらまで返送してください：

**Sound Service**  
**GmbH European**  
**Headquarter Moriz-Seeler-Straße**  
**3D-12489 Berlin**  
**Telephone: +49 (0)30 707 130-0**  
**Fax: +49 (0)30 707 130-189**  
**E-Mail: [info@sound-service.eu](mailto:info@sound-service.eu)**

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト ([www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)) をご覧ください。

**ICON**  
Pro Audio



天猫官方旗舰店



天猫店iconproaudio旗舰店

抖音号



抖音ICON艾肯

B站哔哩哔哩



B站iconProAudio

微信公众号



微信号icon-PRO

官方售后QQ



4006311312.114.qq.com

Twitter



[www.twitter.com/iconproaudio](http://www.twitter.com/iconproaudio)

Instagram



[www.instagram.com/iconproaudio](http://www.instagram.com/iconproaudio)

Facebook



[www.facebook.com/iconproaudio](http://www.facebook.com/iconproaudio)

Youtube



[www.youtube.com/iconproaudio](http://www.youtube.com/iconproaudio)

Website



[www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)

Support



[support.iconproaudio.com](http://support.iconproaudio.com)

Dashboard



[iconproaudio.com/dashboard/](http://iconproaudio.com/dashboard/)

[www.iconproaudio.com](http://www.iconproaudio.com)